

鹿児島大学 附属図書館概要 2025

OUTLINE OF
KAGOSHIMA UNIVERSITY
LIBRARY 2025

○巻頭言	2
○理念と基本目標	3
○運営体制と事務組織	4
○図書館サービス	
附属図書館で利用できるサービス、開館日数、入館者数	5
入館者数の推移、館外貸出人数及び冊数、貸出冊数の推移	6
貸出期間と冊数、レファレンスサービス、複写サービス、図書・雑誌の貸借	7
文献複写受付、文献複写依頼、情報リテラシー支援、図書館の一般公開：学外者の利用	8
○図書資料の収集	
配架場所別蔵書数、分野別蔵書構成、受入図書数、受入雑誌数	9
受入図書数推移、受入雑誌数推移、図書館資料費、図書館資料費推移	10
○コレクション	
貴重書・古書籍等	11
海外大型コレクション	12
○中央図書館案内	13
○桜ヶ丘分館案内	15
○水産学部分館案内	16
○学術情報基盤整備の取り組み	17
附属図書館ホームページ、電子的学術情報資源の整備	19
鹿児島大学デジタルコレクション、鹿児島大学リポジトリ	20
○貴重書公開事業	21
○令和6年度活動状況	24
○沿革抄	25
○歴代館長・分館長等	31
○交通アクセス	32

大学図書館には、大学の教育・研究・社会貢献といった機能を下支えするインフラとしての役割があります。

地方大学である鹿児島大学では、地域社会への貢献は重要な任務であり、鹿児島の歴史と文化に根ざした知の集積は鹿児島大学附属図書館にかなし得ないことだと強く感じています。当館では玉里島津家の蔵書である玉里文庫をはじめとした貴重書を数多く所蔵しており、これまでもその保管と修復に取り組んできました。明治維新を実現し近代日本の牽引車でもあった鹿児島の地でこそ、このような資料を引き継いでいくべきだと考えるからです。また、貴重書のデジタル化をより一層推進し、研究資料としての活用や地域の宝としての公開に取り組んでいます。昨年12月には鹿児島大学デジタルコレクションをリニューアルし、所蔵する貴重書の画像を公開すると共に学内外からのアクセスを容易にしました。

このような動きは、近年世界中で推進されているオープンサイエンスの流れに沿うものでもあります。オープンサイエンスとは、誰もが研究データや学術情報に自由にアクセスできるようにすることで、研究プロセスの透明化を担保すると共に新たな協働による知の創出を目指すものです。附属図書館はこれまで、鹿児島大学に所属する研究者が学術情報にアクセスする方法、すなわち学内研究者に対する学術出版物の提供を重要な任務としてきました。しかしながら今後は、本学の研究者が得た研究データの公開と研究成果である学術論文の発信のための窓口という役割も期待されます。そのため、今年度から「未来共創オープンサイエンス推進事業－地域課題解決型「KAGOSHIMA モデル」の形成－」を立ち上げ、オープンサイエンス研究開発部門を発足させました。総合大学である鹿児島大学では、様々な専門分野で幅広い研究が行われており、扱われるデータのタイプも様々です。多様なデータタイプに対応し、研究者側の利便性に配慮しつつ、一方では権利を保護してデータを適切に管理する、難しい課題ではありますが、インフラとして研究の下支えをしっかりとしていきたいと考えています。また、地方の総合大学がどのようにしてオープンサイエンスに対応していくのかという意味でも、この事業の進展が「KAGOSHIMA モデル」となることが期待されます。

一方で、教育におけるインフラ機能はどうでしょうか。コロナ下において電子図書やインターネットの活用など印刷物以外からの情報が大きな役割を果たしたこと、ポストコロナ時代に入って生成AIが広く使われるようになったことによって、大学における教育の質は大きく変化したと言われています。情報流通の技術革新は望ましいことですが、系統的に情報を得る、情報を精査し、新しい情報を自ら構成する、といった手間を厭う傾向がますます加速しているようです。その反面、ラーニングコモンズには多くの学生が集うコロナ前の風景が戻りつつありますし、桜ヶ丘分館で試験期間に行っている夜間開館も好評です。大学附属図書館としては、このような場の提供を通して学生の能動的な学びを支えていくとともに、情報を主体的に利用・発信する能力を涵養する手助けをしていきたいと思っています。



附属図書館長
山本 智子

附属図書館の理念と使命

■鹿児島大学附属図書館は、鹿児島大学の基本理念に基づき、高等教育と学術研究活動を支える重要な学術情報基盤としての役割を担う。また、鹿児島大学附属図書館の特色を活かした学術資料の収集と図書館サービスを行うため、次の使命を持つ。

1. 教育、研究および学修に関わる学術資料の収集、保存、組織化を行う。
2. 学生が、学術資料を利用して、自ら学修する環境を提供する。
3. 学生・教員及び一般市民が、学術資料を利用して教育・研究活動を行う環境を提供する。
4. 学術資料・情報活用を主眼とした情報リテラシー教育を支援する。
5. 本学及び地域で生産される学術資料を収集・保存し、電子化して公開する。
6. 本学で所蔵する学術資料及び貴重資料の公開等を通じて、地域の文化振興に貢献する。
7. 図書館サービス向上のため、他大学図書館等との相互協力を図る。

附属図書館の基本目標

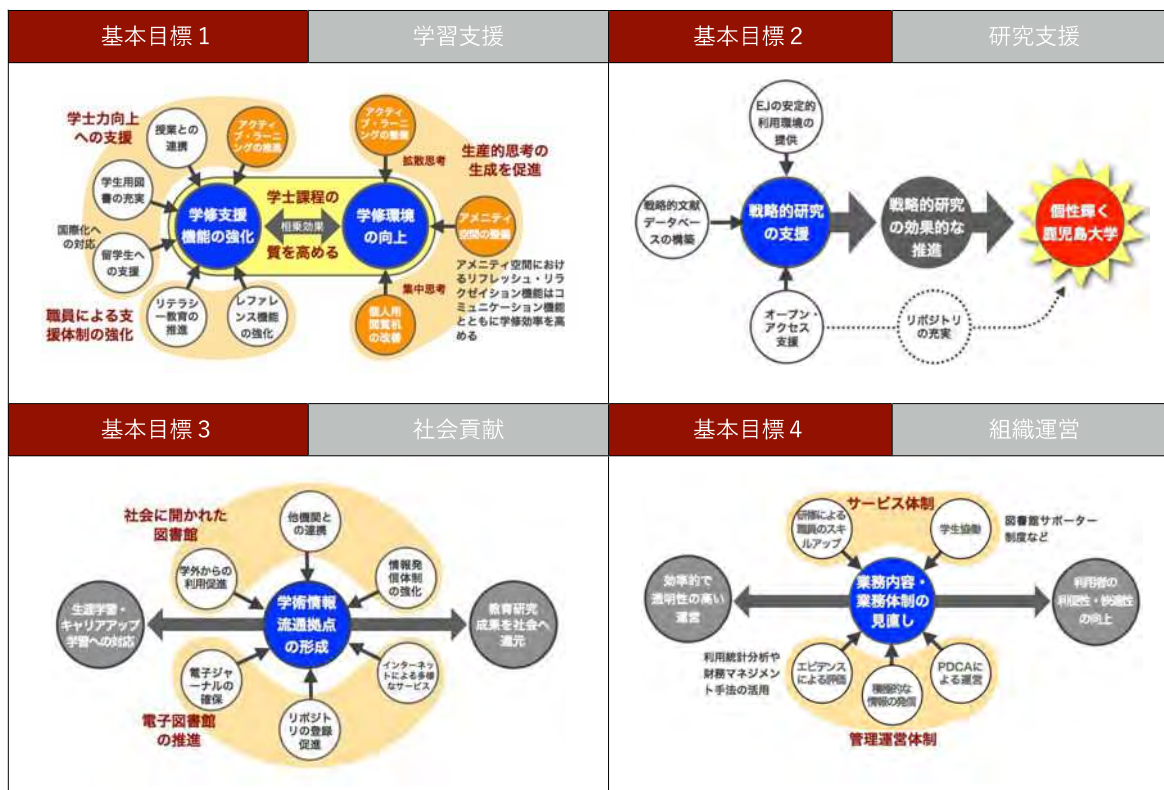
■附属図書館の基本理念・使命および鹿児島大学の中期目標・計画に沿って、閲覧中心型図書館から学修支援型図書館へ転換する。授業との連携を強め、専門家の目を通して収集・整理された良質な学術情報をベースに、他者とのコミュニケーションやディベートを媒介としたアクティブ・ラーニングを促進させ、知識の活用能力の向上に寄与する。また学術情報の発信・流通を促進させ、本学における戦略的テーマの推進とともに、地域における生涯学習、キャリアアップ学習を支援する体制を整える。

基本目標 1：学修支援機能の強化と学修環境の向上により教育における学術情報の有効活用を促進する。

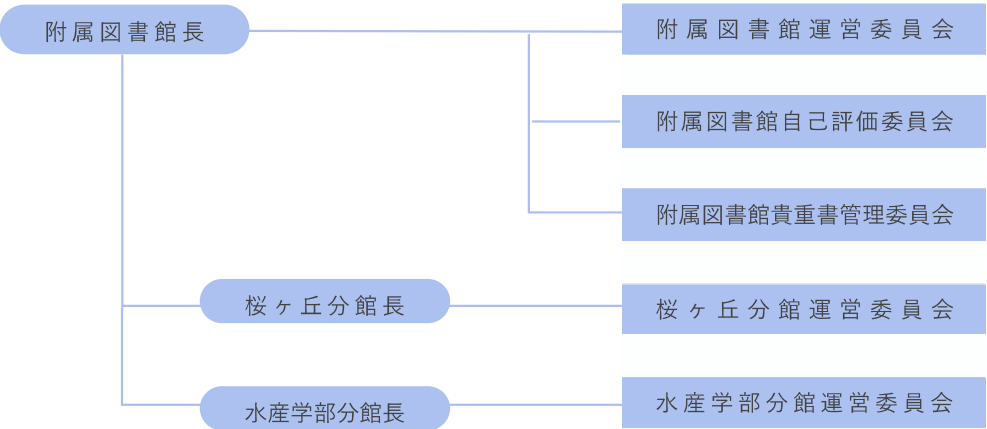
基本目標 2：本学の戦略的研究テーマの推進をサポートするために、学術情報の効果的な収集・提供体制を強化する。

基本目標 3：本学で生み出された学術情報を積極的に発信するとともに鹿児島県における学術流通促進の拠点として整備する。

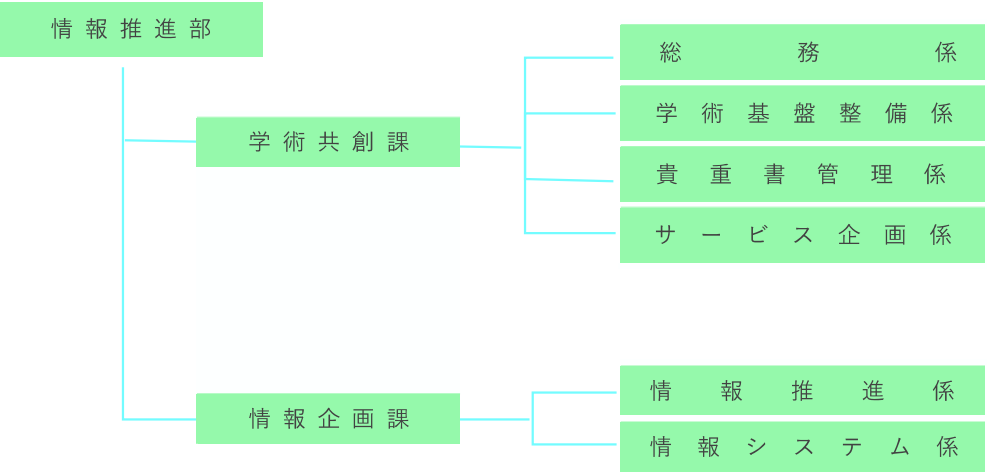
基本目標 4：業務内容・業務体制の見直しによる利用者の利便性と快適性の向上に努める。



■運営体制



■事務組織



■附属図書館運営委員会（令和7年4月1日現在）

委員長			
附属図書館長	山本 智子		
委 員			
桜ヶ丘分館長	永野 聡	医学部教授	根路銘安仁
水産学部分館長	佐野 雅昭	歯学部教授	宮脇 正一
法文学部教授	三木 夏華	大学院医歯学総合研究科准教授	山口 宗一
大学院臨床心理学研究科准教授	中村 真樹	工学部教授	松元 隆博
大学院理工学研究科准教授	小櫃 邦夫	農学部准教授	渡部 由香
教育学部教授	和田 信哉	水産学部教授	小松 正治
理学部准教授	小櫃 邦夫	共同獣医学部准教授	松尾 智英



附属図書館で利用できるサービス

■本・雑誌を探す・利用する

- ・まなぶた Search
様々なデータベースから学術情報を一度に探す
- ・ブックマ Catalog
鹿児島大学が所蔵する本・雑誌を探す
- ・国内の図書館にある本・雑誌を探す
- ・出版社や書店の本を探す
- ・海外にある本・雑誌を探す
- ・電子書籍を利用する
- ・事典・辞書等の総合データベースを利用する
- ・本学関係者著作物（リスト）を見る

■学術論文を探す・利用する

- ・まなぶた Search
様々なデータベースから学術情報を一度に探す
- ・データベース一覧
個々のデータベースで探す
- ・電子ジャーナルを利用する*

■学内データベースを利用する

- ・鹿児島大学リポジトリ
- ・貴重書・大型コレクション
- ・奄美古文書所在目録データベース
- ・多島域データベース

■その他の情報を調べる

- ・新聞記事を探す
- ・辞書や辞典を利用する
- ・リンク集を利用する

■学習・研究支援サービス

- ・レファレンスサービス
- ・各種ガイダンス（情報リテラシー教育）*
- ・文献調査の支援
- ・レポート作成の支援

・クイックガイド

- ・文献管理ツール
- ・英語多読
- ・オープンアクセス・オープンサイエンス支援*

■授業支援サービス（教員向け）

- ・情報リテラシーの出張授業を依頼する*
- ・FD 本コーナー

■館内の施設・設備を利用する

- ・研究個室を利用する*
- ・ラーニングcommons、グループ学習室、セミナールームを利用する*
- ・AV 資料を利用する
- ・放送大学の番組を視聴する
- ・パソコンおよびネットワークを利用する
- ・パソコン、プロジェクターを借りる*
- ・無線 LAN を利用する
- ・館内資料をコピーする
- ・プリンタを利用する
- ・ギャラリーを利用する
- ・視覚障害者向け支援機器を利用する

■その他のサービス

- ・予約から貸出の手順
- ・郵送等による返却について
- ・他キャンパスや他機関の資料を申し込む*
- ・欲しい本を購入してもらおう*
- ・学生用図書を選書する*
- ・My Library*
各種申込や図書の予約
- ・貴重書の利用について
- ・館内資料の複写物郵送・図書館間貸出（学外の方向け）

*印は学内者のみへのサービスです



開館日数（令和6年度）

	開 館 日 数					夜間開館（月一金）	
	平 日	土 曜	日 曜	祝 日	合 計	日 数	時間数
中央図書館	229	45	31	0	305	169	735
桜ヶ丘分館	235	44	44	11	334	222	888
水産学部分館	236	30	2	0	268	161	481.5



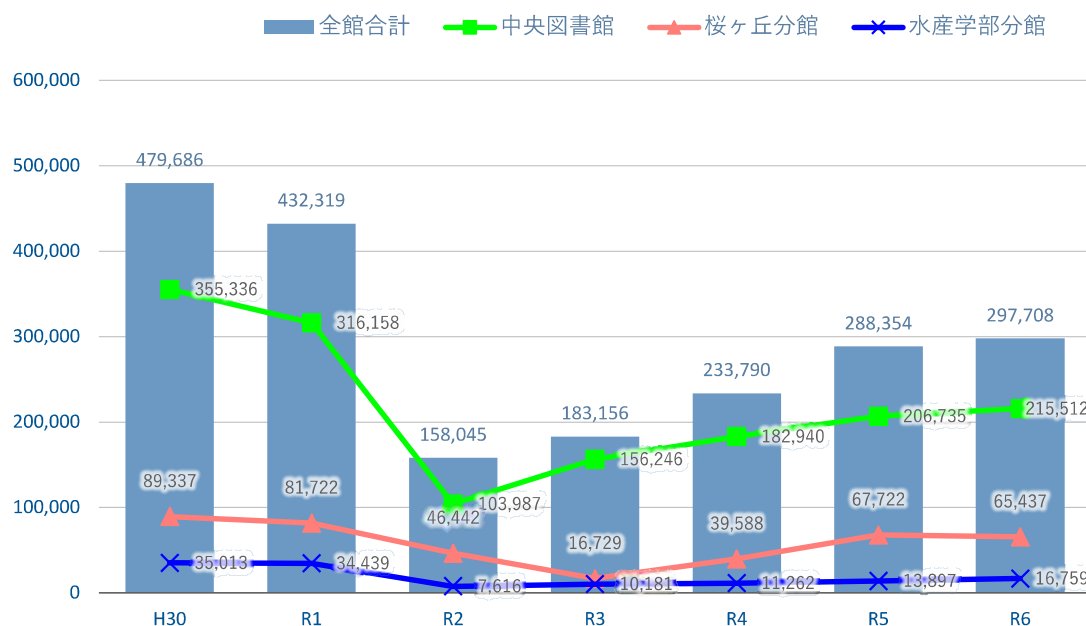
入館者数（令和6年度）

（人数）

	平日			土曜	日曜	祝日	合計
	17:15まで	17:15以降	計				
中央図書館	136,662	51,635	188,297	14,019	13,196	0	215,512
桜ヶ丘分館	45,078	9,076	54,154	4,302	5,015	1,966	65,437
水産学部分館	13,781	2,230	16,011	710	38	0	16,759
合 計	195,521	62,941	258,462	19,031	18,249	1,966	297,708



入館者数の推移（平成30年度～令和6年度）

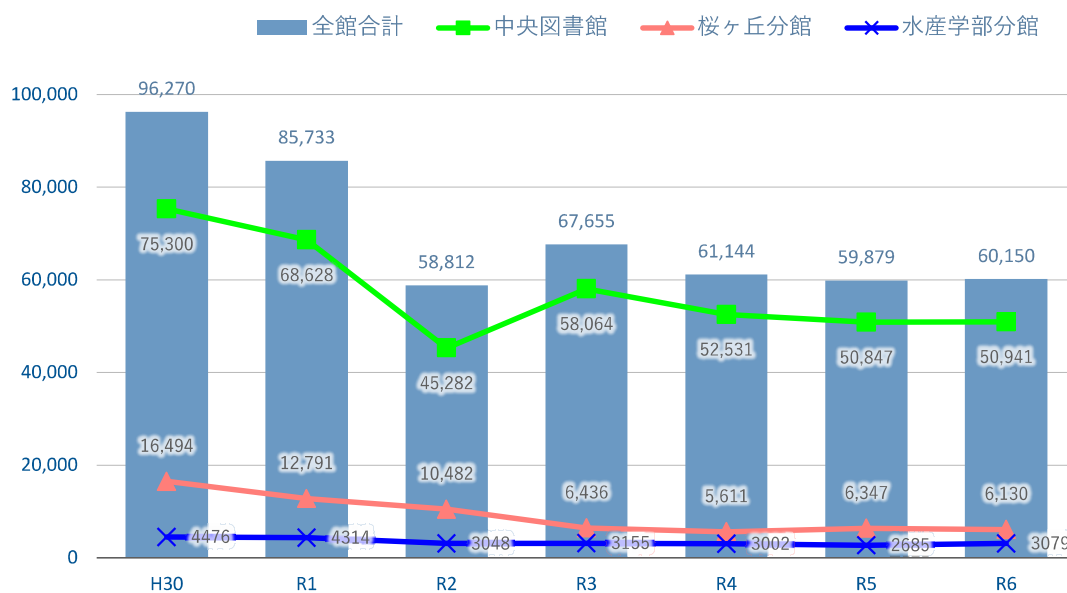


館外貸出人数及び冊数（令和6年度）

	人数				冊数			
	学生	教職員	学外者	計	学生	教職員	学外者	計
中央図書館	25,745	2,654	1,008	29,407	43,698	5,402	1,841	50,941
桜ヶ丘分館	1,475	528	0	2,003	4,371	1,759	0	6,130
水産学部分館	1,525	174	24	1,723	2,723	315	41	3,079
合 計	28,745	3,356	1,032	33,133	50,792	7,476	1,882	60,150



貸出冊数の推移（平成30年度～令和6年度）





貸出期間と冊数

	利用者区分	図書			雑誌(注)	
		期間	冊数	更新回数	期間	冊数
中央図書館	学部学生	14 日以内	1 0 冊まで	1 回	2 日間	3 冊まで
	大学院学生	30 日以内	2 0 冊まで			
	職員					
	名誉教授					
	定年退職者及びこれに準ずる者	30 日以内	1 0 冊まで			
	山口大学共同獣医学部学生	14 日以内	1 0 冊まで			
	山口大学大学院共同獣医学研究科大学院学生	30 日以内	2 0 冊まで			
桜ヶ丘分館	一般利用者	14 日以内	3 冊まで	1 回	2 日間	3 冊まで
	学部学生	14 日以内	5 冊まで			
	大学院学生		1 0 冊まで			
	職員					
	名誉教授					
	定年退職者及びこれに準ずる者		5 冊まで			
	山口大学共同獣医学部学生					
山口大学大学院共同獣医学研究科大学院学生	1 0 冊まで					
水産学部分館	学部学生	14 日以内	1 0 冊まで	1 回	2 日間	3 冊まで
	大学院学生	30 日以内	2 0 冊まで			
	職員					
	名誉教授					
	定年退職者及びこれに準ずる者	30 日以内	1 0 冊まで			
	山口大学共同獣医学部学生	14 日以内	1 0 冊まで			
	山口大学大学院共同獣医学研究科大学院学生	30 日以内	2 0 冊まで			
水産学部分館	一般利用者	14 日以内	3 冊まで			

(注) 中央図書館：最新号を除く

桜ヶ丘分館：製本済雑誌を含む（ただし、更新できない）、未製本雑誌は新着雑誌を除く



レファレンスサービス（令和6年度）

（件数）

	利用者別				内容別				
	学生	教職員	学外者	計	所在調査	事項調査	利用指導	その他	計
中央図書館	1,402	495	302	2,199	1,228	43	928	0	2,199
桜ヶ丘分館	90	32	44	166	60	13	93	0	166
水産学部分館	68	6	11	85	38	2	45	0	85
合 計	1,560	533	357	2,450	1,326	58	1,066	0	2,450



複写サービス（令和6年度）

	利用者別（件数）				複写形態別（枚数）			
	館内 （学内）	相互利用（学外）		計	電子複写	マイクロ フィルム	マイクロ フィッシュ	計
		大学図書館	その他					
中央図書館	876	479	49	1,404	9,680	658	0	10,338
桜ヶ丘分館	268	286	64	618	1,463	0	0	1,463
水産学部分館	8	67	6	81	310	0	0	310
合 計	1,152	832	119	2,103	11,453	658	0	12,111



図書・雑誌の貸借（令和6年度）

（冊数）

	貸 出					借 受				
	キャンパス間	学外（国内）		国外	計	キャンパス間	学外（国内）		国外	計
		大学図書館	その他				大学図書館	その他		
中央図書館	3	199	14	0	216	1	268	20	0	289
桜ヶ丘分館	1	2	3	0	6	3	15	0	0	18
水産学部分館	0	20	2	0	22	0	10	0	0	10
合 計	4	221	19	0	244	4	293	20	0	317

文献複写受付（令和6年度）

（件数）

	キャンパス間			学外（国内）					学外（国外）			合計
				大学図書館		その他		計				
	公費	私費	計	公費	私費	公費	私費		公費	私費	計	
中央図書館	3	3	6	282	197	36	13	528	0	0	0	534
桜ヶ丘分館	4	9	13	132	141	41	23	337	0	0	0	350
水産学部分館	5	3	8	40	11	5	0	56	0	0	0	64
合 計	12	15	27	454	349	82	36	921	0	0	0	948

文献複写依頼（令和6年度）

（件数）

	キャンパス間			学外（国内）					学外（国外）			合計
				大学図書館		その他		計				
	公費	私費	計	公費	私費	公費	私費		公費	私費	計	
中央図書館	9	11	20	645	316	127	54	1,142	0	0	0	1,162
桜ヶ丘分館	2	4	6	392	162	52	26	632	0	0	0	638
水産学部分館	1	0	1	11	35	0	7	53	0	0	0	54
合 計	12	15	27	1,048	513	179	87	1,827	0	0	0	1,854

情報リテラシー支援（令和6年度）

学生の情報リテラシー支援や研究者の研究サポートとして以下のような支援を行った。

- 図書館利用案内：利用案内、施設案内
- 図書館情報活用ガイダンス：（授業科目）授業支援としての蔵書検索、文献検索等の説明及び演習（図書館開催）蔵書検索、文献検索、レポート作成方法等の説明及び演習
- 利用説明会：データベースや電子ジャーナルの利用説明会

	図書館利用案内		図書館情報活用ガイダンス				利用説明会	
			授業科目		図書館開催			
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
中央図書館	5	230	4	109	0	0	2	39
桜ヶ丘分館	0	0	3	310	0	0	0	0
水産学部分館	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	5	230	7	419	0	0	2	39

図書館の一般公開：学外者の利用（令和2年度～令和6年度）

（人数）

附属図書館では、一般市民の生涯学習を支援するために図書館サービスを行っており、多くの市民に利用されている。中央図書館及び水産学部分館においては、館内に配置している資料の閲覧、参考調査、文献複写等に加えて、図書の貸出を実施している。一般市民が直接来館し身分証明書等を提示して申し込み、**「図書館利用票」**を発行し、貸出を行っている。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
中央図書館	0	184	650	4,323	5,050
桜ヶ丘分館	2	0	5	197	217
水産学部分館	0	0	18	207	121
合 計	2	184	673	4,727	5,388
中央図書館「図書館利用票」登録人数	20	66	144	357	327

※令和2～3年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため学外者の入館を制限



配架場所別蔵書数（令和7年4月1日現在）

		図書（冊数）			雑誌（総種類数）		
		和漢書	洋書	合計	和漢書	洋書	合計
中央図書館	図書館配架	490,057	175,241	665,298	17,263	7,395	24,658
	研究用貸出	256,452	83,202	339,654	5,020	1,775	6,795
	合 計	746,509	258,443	1,004,952	22,283	9,170	31,453
桜ヶ丘分館	図書館配架	70,487	50,156	120,643	2,912	2,017	4,929
	研究用貸出	26,645	11,546	38,191	645	454	1,099
	合 計	97,132	61,702	158,834	3,557	2,471	6,028
水産学部分館	図書館配架	26,624	7,664	34,288	2,342	1,097	3,439
	研究用貸出	18,636	6,426	25,062	235	44	279
	合 計	45,260	14,090	59,350	2,577	1,141	3,718
3館合計	図書館配架	587,168	233,061	820,229	22,517	10,509	33,026
	研究用貸出	301,733	101,174	402,907	5,900	2,273	8,173
総 計		888,901	334,235	1,223,136	28,417	12,782	41,199



分野別蔵書構成（令和7年4月1日現在）

（冊数）

	区 分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	合計
和漢書	中央図書館	68,559	42,450	80,662	204,343	100,508	68,356	51,680	28,579	28,747	72,625	746,509
	桜ヶ丘分館	816	1,824	737	5,120	83,472	963	338	757	1,556	1,549	97,132
	水産学部分館	1,811	380	1,127	6,121	13,057	6,243	13,363	927	1,248	983	45,260
	小 計	71,186	44,654	82,526	215,584	197,037	75,562	65,381	30,263	31,551	75,157	888,901
洋書	中央図書館	13,772	17,841	16,950	51,663	70,127	18,176	19,558	4,901	13,375	32,080	258,443
	桜ヶ丘分館	496	228	71	614	59,440	55	35	55	285	423	61,702
	水産学部分館	416	117	264	627	5,588	2,257	4,212	251	268	90	14,090
	小 計	14,684	18,186	17,285	52,904	135,155	20,488	23,805	5,207	13,928	32,593	334,235
	合 計	85,870	62,840	99,811	268,488	332,192	96,050	89,186	35,470	45,479	107,750	1,223,136



受入図書数（令和6年度）

（冊数）

		購入			製本			寄贈			合計		総計
		和漢書	洋書	合計	和漢書	洋書	合計	和漢書	洋書	合計	和漢書	洋書	
中央図書館	図書館配架	2,893	37	2,930	45	26	71	684	40	724	3,622	103	3,725
	研究用貸出	847	29	876	0	0	0	572	75	647	1,419	104	1,523
	小 計	3,740	66	3,806	45	26	71	1,256	115	1,371	5,041	207	5,248
桜ヶ丘分館	図書館配架	489	7	496	1	0	1	45	2	47	535	9	544
	研究用貸出	2	0	2	0	0	0	7	0	7	9	0	9
	小 計	491	7	498	1	0	1	52	2	54	544	9	553
水産学部分館	図書館配架	255	39	294	65	44	109	27	16	43	347	99	446
	研究用貸出	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	小 計	255	40	295	65	44	109	27	16	43	347	100	447
3館合計	図書館配架	3,637	83	3,720	111	70	181	756	58	814	4,504	211	4,715
	研究用貸出	849	30	879	0	0	0	579	75	654	1,428	105	1,533
総 計		4,486	113	4,599	111	70	181	1,335	133	1,468	5,932	316	6,248



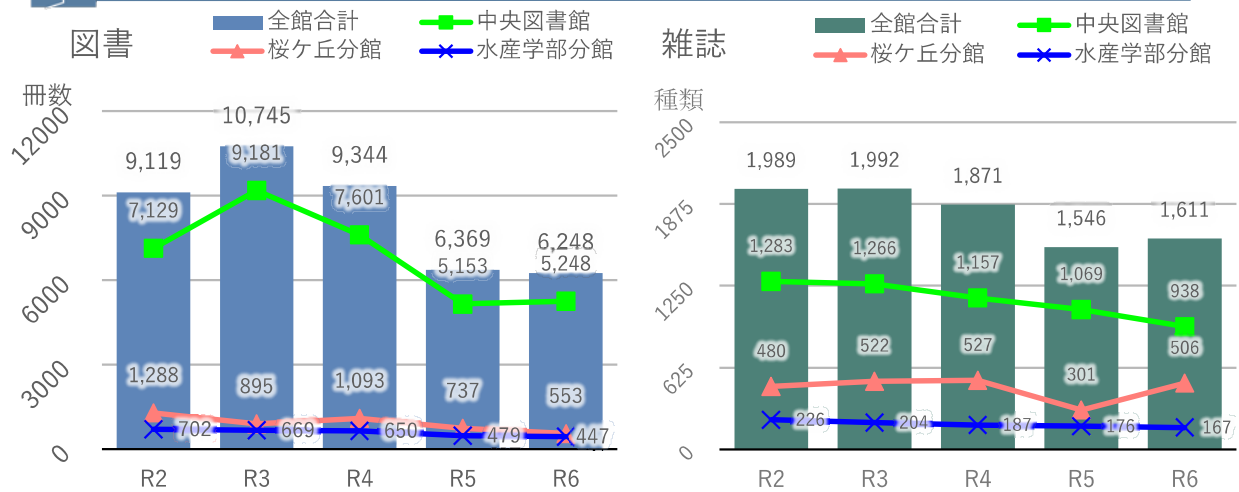
受入雑誌数（令和6年度）

（種類）

		購入			寄贈			合計		総計
		和漢書	洋書	合計	和漢書	洋書	合計	和漢書	洋書	
中央図書館	図書館配架	116	44	160	422	8	430	538	52	590
	研究用貸出	278	60	338	10	0	10	288	60	348
	計	394	104	498	432	8	440	826	112	938
桜ヶ丘分館	図書館配架	6	12	18	237	15	252	243	27	270
	研究用貸出	153	60	213	20	3	23	173	63	236
	計	159	72	231	257	18	275	416	90	506
水産学部分館	図書館配架	23	3	26	119	9	128	142	12	154
	研究用貸出	13	0	13	0	0	0	13	0	13
	計	36	3	39	119	9	128	155	12	167
3館合計	図書館配架	145	59	204	778	32	810	923	91	1,014
	研究用貸出	444	120	564	30	3	33	474	123	597
総 計		589	179	768	808	35	843	1,397	214	1,611



受入図書数推移、受入雑誌数推移



図書館資料費 (令和6年度)

(千円)

		図書費			雑誌・その他の消耗品的資料費			製本費			電子的資料費			合計		総計
		和書	洋書	計	和書	洋書	計	和書	洋書	計	和書	洋書	計	和書	洋書	
中央図書館	図書館	9,204	199	9,403	1,705	3,770	5,474	128	76	204	7,097	201,506	208,603	18,133	205,551	223,684
	部局	2,605	153	2,758	3,768	3,958	7,726	65	0	65	162	984	1,145	6,599	5,095	11,694
	計	11,809	352	12,161	5,473	7,728	13,200	193	76	269	7,258	202,490	209,748	24,732	210,646	235,378
桜ヶ丘分館	図書館	2,515	269	2,784	100	593	693	17	17	34	2,770	9,226	11,997	5,402	10,106	15,508
	部局	46	0	46	4,619	4,219	8,838	86	16	102	0	15,908	15,908	4,751	20,142	24,893
	計	2,561	269	2,830	4,719	4,812	9,531	103	33	135	2,770	25,134	27,905	10,153	30,248	40,401
水産学部分館	図書館	1,046	395	1,440	487	178	665	99	64	163	332	0	332	1,963	637	2,600
	部局	0	27	27	215	0	215	0	0	0	0	0	0	215	27	241
	計	1,046	421	1,467	701	178	879	99	64	163	332	0	332	2,178	663	2,841
3館合計	図書館	12,765	863	13,628	2,291	4,541	6,832	244	157	401	10,199	210,732	220,931	25,498	216,294	241,792
	部局	2,651	179	2,830	8,602	8,177	16,779	151	16	167	162	16,892	17,053	11,565	25,264	36,828
総計		15,415	1,043	16,458	10,893	12,718	23,611	395	172	567	10,360	227,624	237,984	37,063	241,557	278,620

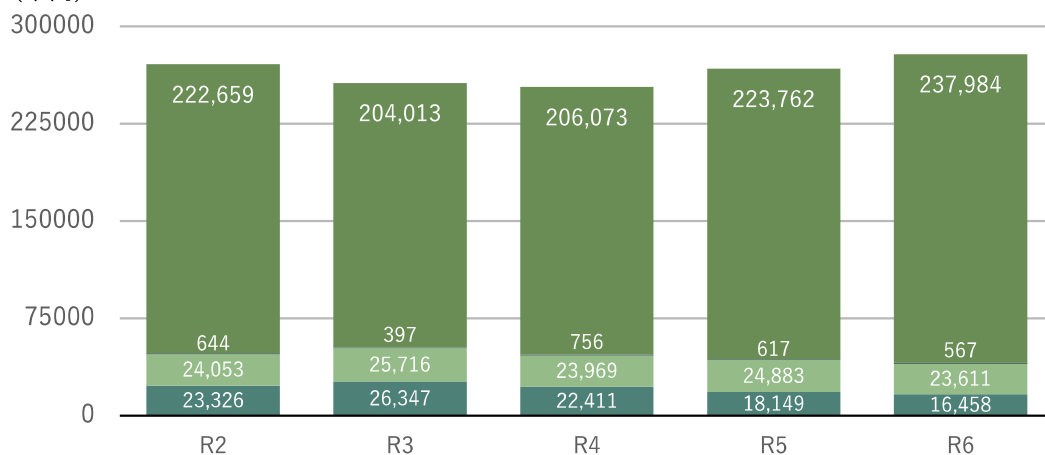
※端数処理上、小計及び計が一致しない場合あり



図書館資料費推移

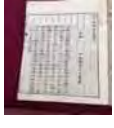
(千円)

■ 図書費 ■ 雑誌・その他の消耗品的資料費 ■ 製本費 ■ 電子的資料費





貴重書・古書籍等

文庫名	内容等	
玉里文庫	島津久光及び玉里島津家の旧蔵書（受入年度 昭和26年） 久光の直筆本、島津家編輯本、和漢書の写本類、薩摩藩関係史誌、幕末洋学関係翻訳書の写本等 18,730冊 〔配架場所〕 中央図書館（貴重書庫） 〔目 録〕 玉里文庫目録（冊子目録） 昭和41年刊 玉里文庫漢籍分類目録（冊子目録） 平成6年刊 鹿児島大学デジタルコレクション（オンライン目録データベース）	
岩元文庫	旧制第一高等学校教授であった岩元禎氏の旧蔵書（受入年度 昭和30年） 漢籍と文学・哲学関係の洋書 漢籍4,515冊、洋書826冊 〔配架場所〕 中央図書館（第1特殊資料書庫） 〔目 録〕 岩元文庫目録（冊子目録） 昭和43年刊 鹿児島大学デジタルコレクション（オンライン目録データベース）	
松本文庫	旧制第八高等学校漢文学教授であった松本亦一氏の旧蔵書（受入年度 昭和29年） 漢籍と和書、医書を多く含む 2,186冊 〔配架場所〕 中央図書館（第1特殊資料書庫） 〔目 録〕 松本文庫目録（冊子目録） 昭和59年刊 鹿児島大学デジタルコレクション（オンライン目録データベース）	
小北文庫	旧制鹿児島高等農林学校長小出満二氏が渡豪中に実業家北村寅之助氏の助力を得て収集し、後に同校図書館に寄贈したオーストラリア、太平洋諸島関係洋書 686冊（受入年度 大正9年） 〔配架場所〕 中央図書館（第1特殊資料書庫） 〔目 録〕 小北文庫目録（冊子目録） 昭和45年刊	
小野文庫	元法政大学教授小野武夫博士の旧蔵書（受入年度 昭和25年） 農業経済、農業史、地方史を中心とするコレクション 4,127冊 〔配架場所〕 中央図書館（第2特殊資料書庫） 〔目 録〕 小野文庫目録（冊子目録） 昭和37年刊	
市来文庫	伊佐市の郷土史家であった市来政香氏旧蔵書 政香氏収集の文書記録類 同様に市来政香氏旧蔵書で当館所蔵の中世・近世の市来家文書に連なる史料9冊 〔配架場所〕 中央図書館（貴重書庫）	
鹿児島県 地券台帳	明治15年鹿児島県における地券発行原簿のコレクション（受入年度 昭和47年） 出水、川辺、揖宿、肝属、大隅、熊毛、馱謨、臼杵の各郡が比較的まとまっている 附属資料として共有地台帳、地価修正一筆限帳等が含まれる 2,944冊 〔配架場所〕 中央図書館（第1特殊資料書庫）	
山下(森) 徳治文書	旧制鹿児島師範学校出身の教育学者、山下(森)徳治氏の直筆原稿・ノート等 （受入年度 令和4年） 〔配架場所〕 中央図書館（第2特殊資料書庫）	

文書	点数	文書	点数	文書	点数
市来家文書	105点	川田家文書	116点	木脇家文書	18点
山田家文書	30点	寺尾家文書	387点	伊集院家文書	17点
有馬家文書	61点	志々目家文書	37点	長野家文書	141点
斑目家文書	17点	伊勢家文書	695点	新納家文書	144点
肝付家文書	65冊	八田家文書	2巻(13点)		

※書名リストについては、図書館ホームページから閲覧可能



海外大型コレクション

コレクション名	内容等	
Siboga-Expeditie monographie. 1901-1970 (シボガ学術探検研究報告)	1899年から1900年にかけて、東インド諸島(現在のインドネシア諸島)海域でオランダの蒸気船シボガ号により行われた学術探検航海の報告書147冊〔オリジナル〕 受入年度 昭和54年	
Challenger expedition : report of the scientific results of the voyage of H.M.S. Challenger during the years of 1871-1876 (チャレンジャー学術探検研究報告)	1872年から1876年にかけて、W.Thomson卿率いる調査隊がイギリス軍艦チャレンジャーにより、大西洋、太平洋、南極海域で行った海洋調査の報告書50冊〔オリジナル〕 受入年度 昭和59年	
Collection of dissertations in marine social science, 1952-1985 (海洋社会科学学位論文コレクション)	北米98大学で過去半世紀にわたって受理された海洋社会科学関係の学位論文集300冊〔リプリント〕 受入年度 昭和60年	
The Times:417 original daily editions including all articles on Japan 1852-1877 (タイムズ：幕末から明治初期の日本に関する記事)	ペリー来航から西南戦争までの明治維新前後27年間にタイムズ紙に掲載された日本関係の記事を含む頁を収集したもの11冊〔オリジナル〕 受入年度 平成3年	
Serials on scientific expedition (海洋学術探検コレクション)	20世紀のはじめから後半にかけて世界の主要海域で行われた海洋調査の報告でガラテア号世界周航探検報告、国際インド洋調査報告、グレートバリアリーフ学術探検報告、アルバトロス号の世界周航深海探検報告等を含む13点〔オリジナル〕 受入年度 平成5年	
Islands and Cultures of the East and West (世界の島の文化に関するコレクション)	全世界の400あまりにおよぶ島嶼と住民に関する資料のコレクション。ほとんどが民族学、人類学に関する英語で書かれた資料で、スコットランド周辺島嶼とアジア太平洋の熱帯・亜熱帯多島域に関するものが多い。1,874点〔オリジナル〕 受入年度 平成11年	

中央図書館案内



〔場 所〕
〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21番35号
TEL 099-285-7415 FAX 099-259-3442、099-285-7413
〔開館時間〕
月～金曜日 8:30～21:30
土・日曜日 10:00～18:00
〔休 館 日〕
国民の祝日・年末年始等（12月27日～1月3日）

〔施 設〕

・鉄筋地上5階地下2階建（平成8年12月竣工）

・延床面積 12,697㎡

閲覧スペース 4,459㎡

収蔵スペース 2,359㎡

事務室 775㎡

サービススペース 2,044㎡

図書館展示セミナー室 140㎡

その他 2,920㎡

・総座席数 915席

1 階

閲覧席

新着図書、進取の精神図書
教員著書、郷土資料、鹿児島大学刊行物
新聞閲覧コーナー
カウンター、レファレンスデスク
放送大学
視覚障害者支援機器
図書館展示セミナー室
ギャラリー・アトリウム、
ラーニングcommons



カウンター
レファレンスデスク



ラーニングcommons



2 階

閲覧席・電動式集密書架

外国雑誌（1980年以降）
新着雑誌コーナー
新聞（最新1年分）
グループ学習室
研究個室
アメニティルーム



アメニティルーム



3 階

閲覧席

総記・哲学・歴史・社会科学
放送大学教材
教科書（小・中・高）
辞典・事典・ハンドブック

電動式集密書架

大学紀要

グループ学習室

研究個室



4 階

閲覧席

自然科学・技術・産業・芸術・言語・文学
辞典・事典・ハンドブック
小型本（文庫・新書等）

電動式集密書架

抄録・索引誌・大型コレクション

グループ学習室

研究個室

情報リテラシー支援室



グループ学習室



情報リテラシー支援室



5 階

ライブラリーホール

貴重書庫

貴重書閲覧室

特殊資料書庫

* この階の入室には許可が必要です



地下1階

開架書庫

新聞（過去分原紙・縮刷版）
政府刊行物
外国雑誌（1979年以前および中国語・ハンゲル・キリル）
国内雑誌

地下2階

開架図書

稀用一般図書

桜ヶ丘分館案内



[場 所]

〒890-8532 鹿児島市桜ヶ丘八丁目35-1

TEL 099-275-5205 FAX 099-275-5204

[開館時間]

月～金曜日 8:30～21:30

土・日曜日 10:00～18:00

[休 館 日]

国民の祝日・年末年始等（12月27日～1月3日）

[施 設]

・鉄筋3階建（昭和52年4月竣工、昭和56年5月増築、令和4年3月改修）

・延床面積 2,010㎡

閲覧スペース 785㎡

サービススペース 346㎡

収蔵スペース 251㎡

事務室等

99㎡

その他

529㎡

・総座席数

202席

1 階

カウンター

グループ学習室

ラーニングcommons



グループ学習室



ラーニングcommons



EV

2 階

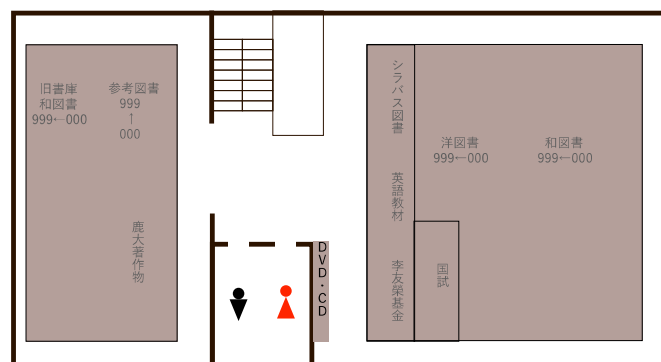
和図書・洋図書

AV資料

カウンター席



学修・閲覧用カウンター席



EV

3 階

和雑誌・洋雑誌

セミナールーム



セミナールーム



EV



〔場 所〕
〒890-0056 鹿児島市下荒田四丁目50番20号
TEL 099-286-4051 FAX 099-286-4053
〔開館時間〕
月～金曜日 8:30～20:00
土 曜 日 10:00～17:00
〔休 館 日〕
日曜日、国民の祝日・年末年始等（12月27日～1月3日）

〔施 設〕

・鉄筋2階建（昭和45年2月竣工、平成26年3月改修）

・延床面積

795㎡

・総座席数

130席

閲覧スペース

180㎡

サービススペース

137㎡

収蔵スペース

274㎡

事務室等

34㎡

その他

170㎡

1 階

閲覧席

海技士関連教材

カウンター

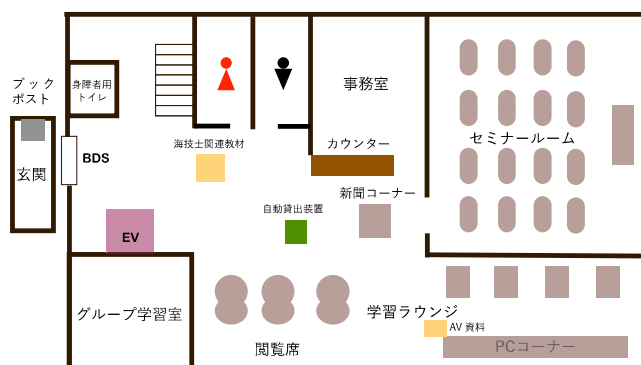
セミナールーム

学習ラウンジ

グループ学習室

パソコン端末コーナー

新聞コーナー

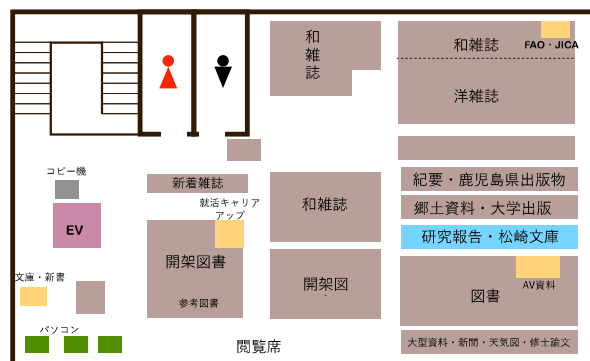


2 階

閲覧席

開架図書、参考図書、和雑誌、洋雑誌、文庫・新書、紀要
鹿児島県出版物、郷土資料、大学出版物、大型資料、新聞、
天気図、修士論文、研究報告、松崎文庫、AV資料

パソコン端末コーナー



閲覧スペース



セミナールーム

学術情報ネットワークやキャンパス情報ネットワークの整備が進み、附属図書館もネットワークを介した高度な情報提供サービスの強化・充実に努めている。

業務システムの自動化はもとより、利用者に対しては、インターネットを通じた各種サービスを提供している。

●業務電算化の開始

◆昭和53年3月、日本電気ACOS-200を導入し、業務電算化を開始した。対象業務は中央図書館の受入業務(図書・雑誌の発注、受入、支払・予算管理等)及び運用業務(貸出・返却・予約等)とし、目録業務を除く図書館業務のトータルシステム化を実現した。

●第二期業務電算化：OPACサービス開始

◆昭和63年4月、図書館システムは情報処理センターのコンピュータシステム(IBM3081-K32)の一環としてIBMの図書館業務システムDOBIS/Eをベースに鹿児島大学図書館システムKINDを開発した。これは単に図書館業務のトータルシステム化を目指しただけでなく、利用者サービスの拡大を目標とした。情報処理センターのコンピュータ資源を共用することにより、キャンパス情報ネットワークを利用したOPAC(本学蔵書検索)、電子掲示板、利用案内、学外資料申込、貸出予約、電子メール等の先進的な情報サービスを実現した。

◆平成4年12月、情報処理センターのホスト・コンピュータはIBM3090/18Sに更新され、KINDもハード・ソフト面で強化された。同時にネットワーク環境も整備され、インターネット接続が可能となり、国内外の図書館や学術機関から情報を得ることが可能になった。

●第三期業務電算化：クライアント・サーバ型システム

◆平成8年1月、総合情報処理センターのシステムはUNIX-ワークステーションによるクライアント・サーバ型の機種に更新され、図書館システムは、UNIXサーバによる富士通ILIS/X-WRが導入された。

◆平成12年3月、総合情報処理センターの電算機システム更新に伴い、図書館システムは、WindowsNTサーバによるNTTデータ九州のNALISが導入され、業務の一層の自動化が実現された。また、利用者端末は、これまでの20台から35台に増強され、端末自体の保全とネットワーク利用でのセキュリティが強化された。

◆平成17年2月、図書館業務システムを更新し多言語対応の性能を強化した。これにより蔵書検索システムにおける中国語書誌、韓国語書誌のデータへの対応を実現した。また、オンラインでの研究用図書(教員)申込サービスを開始した。

◆平成21年3月、図書館業務システムの更新に伴い、Mylibraryサービスを導入し、文献複写依頼等のオンラインサービスの充実を図った。

●キャンパス情報ネットワーク利用による文献情報検索サービス開始

◆平成6年8月、桜ヶ丘分館に文献情報検索システム(OPTI-NET)を導入し、キャンパス情報ネットワークを利用したMEDLINE及び医学中央雑誌のサービスを開始した。

◆平成7年3月、中央図書館に文献情報検索システム(Silver Platter社、ERL: Electronic Reference Library)を導入し、MEDLINE、AGRICOLA等のデータベースのサービスを始めた。

◆平成9年2月、中央図書館に文献情報検索システム(ERL)を増設し、図書館ホームページからの文献情報検索サービスを開始した。新たにCurrent Contents、Life Science/Clinical Medicineのサービスを始めた。

◆平成10年11月、WindowsNTサーバによる文献情報検索システムを導入し、図書館ホームページからの医学中央雑誌、雑誌記事索引等の検索サービスを始めた。

◆平成14年10月、Web of Science(引用文献索引データベース)を導入し、提供を開始した。

◆平成14年5月、法律情報データベース

(LEX/DB Internet)

平成17年1月、LexisNexis Academic

(欧文総合データベース)

4月、新聞記事データベース(朝日)

平成18年4月、新聞記事データベース(南日本)

平成22年1月、ジャパンナレッジ・プラスを導入し、提供を開始した。

◆平成24年3月、Web of Science(引用文献索引データベース)のバックファイル10年分の整備を行った。

◆平成29年4月、Westlaw Next、Westlaw Japanを導入し、提供を開始した。

◆平成30年4月、Scopus(抄録・引用文献データベース)、新聞記事データベース(毎日新聞)を導入し、提供を開始した。

電子図書館システムの導入

◆平成13年3月、電子的情報の収集・検索システム(電子図書館システム)を導入した。当システムは、平成12年度補正予算により全国10大学に措置されたものである。これにより、本学の利用環境は飛躍的に整備された。本学で導入したシステムの構成は以下のとおりである。

1. 電子化情報データベースシステム
蔵書検索、貴重書検索、研究成果検索、学位論文検索、横断検索(Z39.50)、音楽資料閲覧
2. 文献情報提供システム(ERLサーバ、CD-Terminalサーバ、ことといサーバ)
3. デジタルライブラリーシステム(図書館向CD-ROM(DVD-ROM)視聴設備)
4. 文献画像伝送システム(Epicwin7000導入)
5. 利用者用公開端末(20台)

●第四期業務電算化：WEBシステム

◆平成29年3月、図書館業務システムの更新を行い、クライアント・サーバ型から、サーバ機器をクラウドに置いたWEBシステムに移行するとともに、利用者向けWEBサービスの認証基盤としてShibbolethを用いた学内統合認証システムを導入し、運用コストの効率化と経費削減を図った。

◆令和4年3月、図書館業務システム更新に伴い、BIツールを導入し、選書や蔵書構築における分析機能強化と効率化を図った。

●ジャーナルサービスの導入と機能強化

◆平成11年3月から電子ジャーナルの収集と提供を開始し、平成14年1月に、複数の大学図書館等からなる電子ジャーナルコンソーシアム契約に拠る電子ジャーナルサービスを導入した。

◆平成17年6月、従来の電子ジャーナルサービスの機能を強化し、収録タイトル数の大幅な増強とOpenURLによる文献情報データベースとのリンクサービスを開始した。

◆平成23年3月、平成24年3月、Elsevier社のScienceDirect、SpringerLinkのバックファイルの整備を行った。

●電子書籍サービスの導入

◆平成21年度以降、NetLibrary（EBSCO）、Maruzen eBook Library（丸善雄松堂）等で購入し、令和7年4月現在、総計12,220冊の電子書籍サービスを行っている。

●鹿児島県学術共同リポジトリ（KARN）

◆鹿児島県内の大学・高等専門学校等7機関が共同して教育・研究等の成果物や所蔵している貴重書等をインターネットを使って社会に公開・発信するシステム「鹿児島県学術共同リポジトリ」（愛称 KARN:Kagoshima Academic Repository Network）を構築し、平成24年3月から運用を開始した。

◆平成29年3月、参加機関のリポジトリコンテンツを国立情報学研究所が運営するJAIRO Cloudに移行した。

◆令和2年12月、鹿児島県学術共同リポジトリ（KARN）の運用を終了した。

●鹿児島大学リポジトリ

◆国立情報学研究所の平成18年度委託事業により鹿児島大学研究者の教育・研究成果を社会に広く公開することを目的として構築され、管理システムはNALIS-Rを採用し、平成19年4月より運用を開始した。

◆平成29年3月より管理システムを国立情報学研究所が運営するJAIRO Cloudに移行し、デザイン等を一部変更するとともに機能強化を行った。

◆令和5年9月、管理システムのバージョンアップ（WEKO2からWEKO3へ）を行い、メタデータスキーマの変更（junii2からJPCOARスキーマへ）とあわせ、研究データを含めた多様なコンテンツの国際流通に適応した。

●図書館ホームページ

◆平成8年1月、図書館ホームページを開設し、本学蔵書検索、利用案内等の情報発信を実現した。

また、平成25年度よりTwitter、令和4年度よりInstagramを利用した情報提供も行っている。

◆平成13年12月、携帯電話対応版ホームページを開設した。

◆平成17年、WEBの管理システムソフトウェアCMS（コンテンツマネジメントシステム）「Xoops」を導入し、管理運用面が大幅に改善された。

◆平成24年4月、CMS（コンテンツマネジメントシステム）「MovableType」を導入し、バージョンアップを図るとともに、ホームページを視覚的に見やすいデザインにリニューアルした。

◆平成29年3月、Drupalをベースとしたシステムに更新し、レスポンシブウェブデザインとすることで、スマートフォンからのアクセスに対して利便性の向上を図った。

◆令和6年3月、チャットボットサービスの提供（学外公開）を開始した。

◆令和6年3月、360度カメラを用いた館内案内を公開した。

●次世代情報サービスの導入

◆平成25年3月、図書館業務システムの更新に伴い、次世代型蔵書検索システム（本館での愛称：ブックマCatalog）を導入するとともに、ディスカバリーサービス（本館での愛称：まなぶたSearch）とのデータ連携を実現し、学術情報サービスの充実を図った。

◆平成26年7月、ディスカバリーサービスSummonをバージョンアップし機能向上を図るとともに、コンテンツの充実を行った。

●鹿児島大学デジタルコレクション

◆平成13年3月、附属図書館で所蔵している古書籍の目録、楽譜資料の画像・音声データ、学内で作成された文献目録を学外に向けて「電子化情報提供システム」として公開した。

◆平成21年、リポジトリシステム上で「古典籍デジタルアーカイブ」としてコンテンツを公開した。

◆平成29年2月、新規にデジタル・アーカイブシステムを構築し、デザインや検索機能を一新して「鹿児島大学デジタルコレクション」として公開した。

◆令和2年3月、一部資料について画像の学外公開を開始した。

◆令和6年12月、鹿児島大学デジタルコレクションをリニューアルし、IIIFに対応したシステムとして公開した。

●奄美古文書所在目録データベース

◆平成14～16年度、鹿児島県歴史資料センター黎明館により実施された「奄美群島歴史資料確認調査」の結果をまとめた調査データを基に、鹿児島大学附属図書館にてデータベースを構築。平成18年度にLAMP（Linux、Apache、MySQL、PHP）を用いてサーバを構築し、このデータベースを公開した。

◆令和6年12月、システムリプレイスに伴い提供形態をリポジトリのデータセットへ変更し、データ利用の促進を図った。



附属図書館ホームページ (<https://www.lib.kagoshima-u.ac.jp/>)

平成8年1月、図書館ホームページを開設し、OPAC（本学蔵書検索）、利用案内等の情報発信を実現した。現在は文献データベース、電子ジャーナル、電子化された貴重資料等も提供している。この他オンラインによる文献複写サービス、図書の貸出予約サービス、取寄せサービス（学内の他のキャンパスの図書を取り寄せる）等を提供している。また、X（旧Twitter）、Instagramを利用して情報提供をしている。



スマートフォン版



電子的学術情報資源の整備

●文献データベース

名 称	分 野	収録期間	同時アクセス数
Scopus	総合	1788-	無制限
LEX/DBインターネット	法律情報	****	10
Westlaw Next	法律情報	****	無制限
Westlaw Japan	法律情報	****	無制限
医中誌Web	医学	1903-	無制限
CiNii	総合	****	無制限
朝日新聞クロスサーチ	朝日新聞	1985-	1
南日本新聞データベース	南日本新聞	1995-	2
毎索	毎日新聞	1872-	1
ジャパンナレッジLib	事典・辞書群	****	2

●電子ジャーナル

名 称	出版社等	タイトル数
ScienceDirect	Elsevier	2,305
Wiley Online Library	Wiley	1,326
SpringerLink	Springer Nature	2,190
Nature	Springer Nature	1
Science	American Assoc. Adv.	1

●電子ブック

名 称	出版社等	タイトル数
EBSCO eBooks	EBSCO	1,047
Maruzen eBook Library	丸善雄松堂	2,364
Springer eBook Collection	Springer Nature	6,195
Wiley Online Books	Wiley	353
ProQuest Ebook Central	ProQuest	493
KinoDen	紀伊國屋書店	1,685
BRILL Ebook	BRILL	7
メディカルオンラインイーブックス	メテオ	76



鹿兒島大学デジタルコレクション (<https://dc.lib.kagoshima-u.ac.jp/>)

平成13年3月に「電子化情報提供システム」として、附属図書館で所蔵している古書籍の目録、楽譜資料の画像・音声データ、学内で作成された文献目録を学外に向けて公開を開始し、その後リポジトリシステムへの移行を経て、平成29年2月に新規にデジタル・アーカイブシステムを構築し「鹿兒島大学デジタルコレクション」として公開した。令和6年12月からはIIIF（トリプルアイエフ：International Image Interoperability Framework）に対応したシステムとして公開している。また、令和2年3月から一部資料について画像の学外公開を開始し、所蔵資料の電子化と公開に取り組んでいる。

【貴重書検索】

以下の古書籍についての所蔵目録データベース。

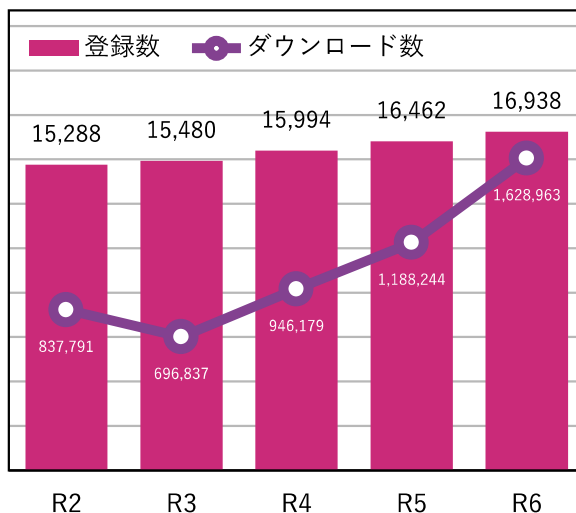
- ・玉里文庫：島津久光及び玉里島津家の旧蔵書（18,730 冊）＊一部書籍については原本画像あり
- ・岩元文庫：旧制第一高等学校教授であった岩元禎氏の旧蔵書（漢籍 4,515 冊）
- ・松本文庫：旧制第八高等学校漢文学教授であった松本亦一氏の旧蔵書（2,186 冊）
- ・エルスト・ブッセル作品集：昭和40年に、著作権譲渡とあわせて鹿兒島大学附属図書館へ寄贈された、鹿兒島の音楽家エルスト・ブッセル先生の作品の楽譜や楽曲（155 点）



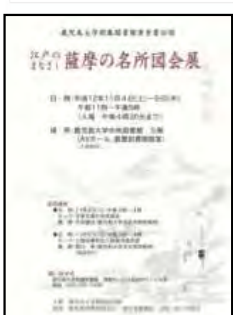
鹿兒島大学リポジトリ (<https://ir.kagoshima-u.ac.jp/>)

鹿兒島大学では、学内の教員によって生み出された学術論文等を電子資料として登録・保存し、インターネットで無償公開する機関リポジトリを平成19年4月から運用している。

大学の社会的責務である研究成果の社会への還元や教育・研究活動の説明責任を進める一環として、積極的に取り組んでいる。



附属図書館が所蔵する玉里文庫をはじめとした各種貴重書は、鹿児島県の文化遺産として非常に価値の高い資料であり、公開する意義が大きいことから、平成11年度から、毎年附属図書館を会場に展示会を実施している。

	第1回（平成11年度） 薩摩の文化遺産 玉里文庫展 平成11年11月4日～10日 中央図書館		第6回（平成16年度） 絵本を旅するー江戸絵入り本の世界ー 平成16年11月17日～21日 中央図書館 平成16年12月3日～5日 出水市中央公民館
	第2回（平成12年度） 江戸のまなざし 薩摩の名所図会展 平成12年11月4日～9日 中央図書館 薩摩の文化遺産 玉里文庫展 平成12年11月17日～19日 鹿児島県立図書館奄美分館		第7回（平成17年度） 海が運んだ中世かごしまー陶磁器・中国銭・書籍が語る東アジア文明ー 平成17年11月2日～6日 中央図書館 平成17年11月18日～20日 志布志町文化会館
	第3回（平成13年度） 江戸の趣味生活 薩摩の大名文化 重豪の時代展 平成13年10月24日～30日 中央図書館 平成13年11月8日～11日 川内市歴史資料館		第8回（平成18年度） 描かれた自然ー江戸の植物図ー 平成18年10月18日～22日 中央図書館 平成18年11月17日～19日 指宿市考古博物館
	第4回（平成14年度） 玉里文庫の絵図・地図展ー絵図に見る幕末日本ー 平成14年10月24日～27日 中央図書館 平成14年10月2日～4日 国分市シビックセンター		第9回（平成19年度） 没後120年 島津久光ー玩古道人の实像ー 平成19年10月17日～21日 中央図書館 平成19年11月9日～23日 始良町歴史民俗資料館
	第5回（平成15年度） 産業考古学と斉彬の時代 平成15年11月5日～9日 中央図書館 平成15年11月21日～28日 加世田市民会館		第10回（平成20年度） 薩摩の女性文化ー姫君たちの雅（みやび）・暮らしー 平成20年11月11日～16日 中央図書館 平成20年11月28日～30日 垂水市市民館



第 1 1 回 (平成21～22年度)

鹿児島大学附属図書館・鹿児島県歴史資料センター黎明館合同企画展
薩摩藩「玉里邸」とその文化
平成22年2月16日～5月9日
鹿児島県歴史資料センター黎明館



第 1 6 回 (平成 2 6 年度)

鹿児島大学附属図書館・ミュージアム知覧共同企画展『木村探元と武家のたしなみ』
平成26年12月19日～平成27年3月15日
ミュージアム知覧



第 1 2 回 (平成 2 2 年度)

鹿児島大学附属図書館・坊津歴史資料センター輝津館合同企画展「海を駆けるー東アジア世界の海域交流、その光と陰く薩摩、琉球、明・清>ー」
平成22年11月6日～28日
坊津歴史資料センター輝津館
平成22年12月3日～19日
中央図書館



第 1 7 回 (平成 2 7 年度)

旧制鹿児島高等農林学校の底力
平成27年11月19日～12月10日
中央図書館



第 1 3 回 (平成 2 3 年度)

明治の浮世絵師と西南戦争
平成23年11月19日～12月4日
中央図書館



第 1 8 回 (平成 2 8 年度)

玉里文庫善本展ー国文学・薩摩・近衛家・蘭学・琉球ー
平成28年9月9日～10月13日
中央図書館



第 1 4 回 (平成 2 4 年度)

鹿児島市立美術館・鹿児島大学附属図書館合同企画展「木脇啓四郎 描くー幕末・明治の薩摩藩文化官僚の画業」
平成25年2月13日～3月31日
鹿児島市立美術館 2階企画展示室



第 1 9 回 (平成 2 9 年度)

女性たちの明治維新
平成29年11月2日～26日
中央図書館



第 1 5 回 (平成 2 5 年度)

島津氏と近衛家の七百年
平成25年12月9日～22日
中央図書館



第 2 0 回 (平成30年度)

鹿児島 書物と図書館の近代ー〈知〉の集積と展開ー
平成30年11月7日～12月5日
中央図書館



第 21 回（令和元年度）

新中央図書館オープン25周年記念
『平成』新収 未公開貴重書展
令和元年11月7日～12月12日
中央図書館



第 26 回（令和6年度）

『源氏物語』の世界と南島交易
令和6年11月22日～12月20日
中央図書館



第 22 回（令和2年度）

鹿児島島の“うた”
令和2年11月5日～12月4日
中央図書館



第 23 回（令和3年度）

薩摩国地理志の世界
令和3年11月5日～12月3日
中央図書館



第 24 回（令和4年度）

神をめぐる人々－薩摩藩の学者たち－
令和4年11月7日～12月9日
中央図書館



第 25 回（令和5年度）

藩校造士館創立250周年記念
藩校造士館と第七高等学校造士館
令和5年12月1日～12月22日
中央図書館

● 利用環境の整備・充実

1. 中央図書館
学期末試験に伴う一般(学外)利用者の中央図書館
利用制限(7月29日～8月7日、1月28日～2月10日)
2. 桜ヶ丘分館
無人開館(7月18日～8月21日、1月8日～2月10日)
3. 試験期間における開館時間延長
中央図書館:7月29日～8月7日、1月28日～2月10日
水産学部分館:8月3日～4日、2月8日～9日

● 企画展の開催

1. 中央図書館:新入生のためのブックガイド2024
(3月31日～5月31日)
2. 水産学部分館:シラバス図書展示(4月8日～6月20日)
3. 中央図書館:雨音を聞きながら読みたい!～オススメ本・小説特集～(6月5日～6月下旬)
4. 中央図書館・桜ヶ丘分館・水産学部分館:附属図書館・男女共同参画推進センター連携企画「男女共同参画展」(6月21日～8月10日)
5. 水産学部分館:「英語で楽しもう!」展示(8月19日～9月30日)
6. 中央図書館:学生選書ツアー選定図書展示(7月下旬～10月下旬)
7. 桜ヶ丘分館:学生選書ツアー選定図書展示(9月15日～3月31日)
8. 水産学部分館:学生選書ツアー選定図書展示(10月1日～2月10日)
9. 中央図書館:共通教育後期授業「男女共同参画社会」授業支援企画(9月26日～2月7日)
10. 中央図書館:鹿児島市市民局人権推進課による「人権啓発パネル展」開催(10月21日～11月1日)
11. 中央図書館:貴重書公開「『源氏物語』の世界と南島交易」(11月22日～12月20日)
12. 中央図書館:貸出回数0回の本展(1月7日～3月下旬)
13. 水産学部分館:「学生購入希望図書申込を活用しよう!、電子書籍を活用しよう!」展示(2月25日～4月4日)

● 講習会・ガイダンス等の開催

1. 中央図書館:オリエンテーション(4月5日～6日、17日)
2. 中央図書館:文献データベース(4月18日、23日、25日) 利用講習会(10月9日、12月3日)
3. 桜ヶ丘分館:文献検索ガイダンス(対面)(5月7日、6月18日)
4. 桜ヶ丘分館:文献検索と電子書籍のガイダンス(対面)(5月21日)

● 広報・出版

1. 図書館概要2024(7月)
2. 図書館利用案内2025 中央図書館、桜ヶ丘分館、水産学部分館(3月)

● 図書館サポーター活動

1. 図書館サポーター募集(3月21日～5月2日)

2. キックオフミーティング(5月15日)
3. 七夕展示(7月)
4. 見出し展示(7月～8月)
5. オープンキャンパス中央図書館施設見学「謎解きゲーム」(8月3日)
6. 全国大学ビブリオバトル2024 九州Bブロック予選会・ブロック決戦開催(10月5日 2回、10月6日 1回)
7. 大学祭参加「本おみくじ、本の交換会&譲渡会、推し本総選挙、絵本コーナー、読書会」他(11月15日～17日)
8. 館長懇談会(12月6日)
9. クリスマス展示(12月10日～24日)
10. 本の福袋企画(1月6日～15日)
11. まなぶた通信2024発行(3月)
12. 「さつリス」キャラクター化

● その他

1. 学生選書ツアー(6月27日)
2. 水産学部分館謎解きイベント(謎解きKAGOSHIMAプロジェクトチーム)(10月21日～11月8日)
3. 桜ヶ丘分館学生モニター懇談会(11月28日)
4. 水産学部分館学生モニター懇談会(12月10日)
5. 中央図書館防災訓練(12月11日)

- 昭和 24. 5 国立学校設置法の公布により、第七高等学校、鹿児島師範学校、鹿児島青年師範学校、鹿児島農林専門学校、鹿児島水産専門学校を母体として、鹿児島大学（文理学部、教育学部、農学部、水産学部）設置、附属図書館設置
24. 7 文理学部・一般教養部分館、教育学部分館、農学部部分館、水産学部部分館設置
25. 1 「鹿児島大学附属図書館規程」制定
- 26.10 「玉里文庫」を島津家（玉里）から購入
27. 4 文理学部・一般教養部分館の閲覧室・書庫等類焼（焼失図書37,771冊）
28. 5 文理学部・一般教養部分館が鴨池町に新築された文理学部文科研究棟 1 階に移転
28. 6 附属図書館（本館）が鴨池町の文理学部文科研究棟 3 階に移転
- 28.11 「鹿児島大学附属図書館長選考規程」制定
30. 7 鹿児島県立大学の鹿児島大学への統合に際し、「岩元文庫」を鹿児島県から受贈
32. 2 鹿児島県立大学医学部が山下町の旧七高跡に新築移転したのに伴い、図書館は管理棟 1 階に移転
33. 5 工学部分館、医学部分館設置
34. 5 工学部分館が鴨池町に新築された工学部管理棟 1 階に移転
36. 4 教育学部分館が鴨池町に新築された教育学部文理科実験研究棟 1 階に移転
37. 7 「鹿児島大学附属図書館閲覧規程」制定
39. 1 事務長制設置
40. 3 中央図書館（地上3階建、3,512㎡）竣工
40. 4 文理学部、教育学部、工学部、農学部の各分館は中央図書館に統合（事務組織）事務長、総務係、整理係、受入係、学術情報係、閲覧係、医学部分館図書係、水産学部部分館図書係
40. 5 中央図書館開館
「鹿児島大学附属図書館規程」全部改正、「鹿児島大学附属図書館運営委員会規程」、「鹿児島大学附属図書館事務分掌規程」制定
40. 9 「鹿児島大学附属図書館長候補者推薦規程」、「鹿児島大学附属図書館長候補者選挙管理規程」、「鹿児島大学附属図書館分館長選考規程」、「鹿児島大学附属図書館古文書古書等評価委員会規程」制定
41. 4 「図書館利用案内」発行開始
- 41.12 「鹿大図書館情報」創刊
43. 6 「鹿児島大学附属図書館文献複写規程」制定
45. 2 水産学部部分館新館（地上2階建、849㎡）竣工
47. 3 中央図書館オーディオ室にステレオ装置完成
- 47.12 中央図書館に冷暖房設備完成
49. 4 事務部制（1部2課）設置
事務部長
整理課：総務係、整理係、受入係、医学部分館図書係、水産学部部分館図書係
閲覧課：運用係、学術情報係
49. 8 「鹿児島大学附属図書館事務分掌細則」制定
医学部及び附属病院の宇宿町亀ヶ原への新築移転に伴い、医学部分館移転
51. 4 中央図書館に参考係新設
整理課：総務係、整理係、受入係、医学部分館図書係、水産学部部分館図書係
閲覧課：運用係、参考係、雑誌係
「附属図書館概要」発行開始
52. 4 医学部分館新館（地上2階建、1,380㎡）竣工
52. 7 自然科学系外国雑誌購入費二種の配分を受け農学系外国雑誌センター発足
53. 7 「鹿児島大学図書館報」創刊（平成5. 3「南風：鹿児島大学図書館報」に誌名変更）
- 53.11 中央図書館業務電算化開始（日本電気製NEACシステム200）
54. 4 歯学部設置に伴い医学部分館は医学部及び歯学部のための分館となり、宇宿分館と改称
54. 5 「鹿児島大学附属図書館規則」全部改正
55. 1 「鹿児島大学附属図書館利用規則」、「鹿児島大学附属図書館貴重書に関する規則」、「鹿児島大学附属図書館中央図書館利用規則」制定
55. 4 「鹿児島大学附属図書館水産学部部分館利用細則」制定
JOIS（日本科学技術情報センターオンライン情報検索システム）による情報検索サービス開始（中央図書館、宇宿分館）
55. 5 「鹿児島大学附属図書館宇宿分館利用細則」制定
56. 5 宇宿分館で3階部分600㎡を増築（地上3階建、1,980㎡）

- 昭和 57. 7 中央図書館において係再編成、宇宿分館に閲覧係新設
整理課：総務係、受入係、目録係、宇宿分館整理係、水産学部分館図書係
閲覧課：運用係、学術情報係、相互利用係、宇宿分館閲覧係
- 58.11 DIALOG（IALOG社のオンライン情報検索システム）による情報検索サービス開始（中央図書館、宇宿分
59. 2 整理課に図書館専門員配置
63. 4 情報処理センターの電子計算機システム（IBM3081）の一環として図書館業務システム（KIND）開発
課名変更 整理課→情報管理課、閲覧課→情報サービス課
63. 5 「鹿児島大学附属図書館学外者利用内規」制定
63. 1 学術情報センターと接続し、目録登録開始
- 平成 元. 4 業務システムに合わせて係再編成及び名称変更
情報管理課：総務係、和書係、洋書係、宇宿分館管理係、水産学部分館図書係
情報サービス課：第一資料サービス係、参考調査係、逐次刊行物係、宇宿分館第二資料サービス係
2. 3 外国雑誌センター雑誌を農学部図書室から中央図書館に移動
2. 4 中央図書館に高速ファクシミリ導入
- 2.12 宇宿分館に「MEDLINE（CD-ROM版）」導入
3. 3 医療技術短期大学部図書室を宇宿分館に統合
4. 2 宇宿分館に「医学中央雑誌（CD-ROM版）」導入
4. 4 住居表示変更に伴い宇宿分館を桜ヶ丘分館と改称
学術情報センターILLシステムによる相互利用サービス開始
4. 5 土曜閉庁により土曜日休館
4. 7 土曜開館（午前10時～午後5時）開始
5. 2 図書館業務電算化経費の配分を受け情報処理センターとの共用機導入（IBM3090/18S）
- 5.10 新中央図書館第一期工事着工
6. 3 「附属図書館自己点検・評価報告書」発行
桜ヶ丘分館に電動式集密書架設置
6. 4 「水産学部分館運営委員会規則」制定
6. 8 桜ヶ丘分館に文献情報検索システム（Opti-Net）を導入、学内LAN上で「MEDLINE」「医学中央雑誌」の提供
開始
6. 9 新中央図書館第一期工事（地上5階・地下1階建、4,170㎡）竣工
7. 3 新中央図書館第一期工事部分開館
中央図書館にブックディテクション／システム（BDS）導入
中央図書館に文献情報検索システム（ERL）導入、「MEDLINE」等の提供開始
蔵書計画専門委員会が「図書館資料の整備について」を附属図書館運営委員会に報告
7. 4 課再編成
情報管理課：総務係、和書係、洋書係、逐次刊行物係、桜ヶ丘分館管理係
情報サービス課：第一資料サービス係、参考調査係、桜ヶ丘分館第二資料サービス係、水産学部分館図書係
7. 8 遡及入力開始
- 7.10 新中央図書館第二期工事着工
文献電送システム（Ariel）導入
8. 2 総合情報処理センターの電子計算機システム更新に伴い、図書館業務システムを富士通製ILLIS/WRに更新
附属図書館WWWホームページ開設
8. 3 カラー複写機設置（中央図書館、桜ヶ丘分館）
8. 9 桜ヶ丘分館で日曜開館（午後0時～5時）開始
- 8.12 新中央図書館第二期工事（地上5階・地下1階建、8,516㎡）竣工
9. 1 玉里文庫：琉球関係資料（18点）を電子化
9. 3 文献情報検索システム（ERL）を増設、「Current Contents」の提供開始
WWWホームページ上から文献情報検索サービス開始
「附属図書館利用規則」及び3館の「利用細則」全部改正
農学部図書室資料を中央図書館に移動、職員1名を中央図書館に配置
9. 4 新中央図書館全面開館
桜ヶ丘分館にブックディテクション・システム（BDS）導入
9. 9 中央図書館において日曜開館（午前10時～午後5時）開始
10. 3 玉里文庫：薩摩藩関係資料（146点）を電子化
10. 4 係再編成および係の名称変更
情報管理課：総務係、資料受入係、目録情報係、情報システム係、桜ヶ丘分館管理係
情報サービス課：資料サービス係、参考調査係、桜ヶ丘分館情報サービス係、水産学部分館図書係

- 平成 10. 6 本学を当番館として第45回国立大学図書館協議会総会開催（会場：鹿児島市民文化ホール）
10. 8 中央図書館地下に電動式集密書架完備（平成8年度より3年計画）
- 10.11 文献情報検索システム（CD-Intranet）を導入、ホームページ上から「医学中央雑誌」、「雑誌記事索引」の提供開始
- 10.12 「鹿児島大学附属図書館貴重書管理委員会設置要項」制定
11. 3 「鹿児島大学附属図書館学外者利用内規」改正
「利用者の評価に対する課題と対応（行動計画）－ 附属図書館自己点検・評価報告」発行
玉里文庫：国書及び絵図関係資料（76点）を電子化
11. 4 学外者への館外貸出開始（中央図書館）
12. 2 水産学部分館1階改修
12. 3 総合情報処理センター電子計算機システム更新に伴い、図書館業務システムをNTTデータ製NALISに更新
「中央図書館資料選定委員会要項」制定
玉里文庫：洋学関係資料（137点）を電子化
貴重書目録データベースの検索システム稼働
13. 3 電子図書館システム（電子的情報の収集・検索システム）導入
報告書「図書館資料の整備について」作成
玉里文庫：有職故実関係資料（217点）を電子化
13. 4 桜ヶ丘分館開館時間の延長実施（平日午前9時～午後9時、土・日午前10時～午後5時）
- 13.12 携帯電話対応版ホームページ開設
14. 1 電子ジャーナル・サービス開始
14. 4 「附属図書館利用規則」及び中央図書館及び2分館の「利用細則」一部改正
桜ヶ丘分館 土・日曜日開館時間の延長実施（午前10時～午後6時）
- 14.10 引用文献索引データベース（Web of Science）導入
16. 3 図書台帳データベース作成
16. 4 国立大学法人化に伴う諸規則改正
係等の名称変更：情報管理課図書館専門員を情報管理課長代理、目録情報係を学術コンテンツ係、情報システム係を情報基盤係に変更
学外者への館外貸出開始（水産学部分館）
「鹿児島大学附属図書館図書管理指針」制定
- 16.11 「鹿児島大学附属図書館貴重書取扱規則」制定
- 16.12 「鹿児島大学附属図書館自己評価委員会規則」制定
17. 2 中央図書館に図書自動貸出装置を導入
水産学部分館にブックディテクション・システム（BDS）導入
17. 4 電子ジャーナル・文献情報データベース維持費を基盤経費化（部局分担方式）
情報リテラシー支援室を設置
17. 8 鹿児島県歴史資料センター黎明館と連携協力に関する協定を締結
18. 4 情報管理課に経理係を設置
18. 9 「鹿児島大学附属図書館の理念」作成
「鹿児島大学附属図書館印刷サービス規則」制定
19. 4 鹿児島大学リポジトリの構築および部分公開開始
「附属図書館自己点検・評価報告書」公開
附属図書館事務部を学術情報部に改編し、情報リテラシー係を設置
情報管理課：総務係、資料受入係、学術コンテンツ係、桜ヶ丘分館管理係
情報サービス課：資料サービス係、参考調査係、情報リテラシー係、桜ヶ丘分館情報サービス係、水産学部分館図書係
全館開館時間の拡大実施（平日午前8時30分から）
19. 1 アメニティコーナー設置
- 19.12 「鹿児島大学附属図書館文献複写規則」制定
20. 4 中央図書館 開館時間の拡大実施（平日午後9時30分まで、土日午後6時まで）
20. 6 中央図書館3階に「総合案内デスク」を設置し、サービスを開始
20. 7 情報サービス課の参考調査係と情報リテラシー係を情報調査支援係に統合
21. 3 中央図書館冷暖房装置の燃料を重油からガスへ切替
全館の閲覧机の一部に間仕切り設置
中央図書館の西日対策として遮光フィルムを貼付
中央図書館にギャラリー・アトリウムを設置し大型の移動式パネルと照明を導入
中央図書館に電子掲示板システムを導入
桜ヶ丘分館にアメニティコーナー設置
水産学部分館にグループ学習室を設置

- 平成 21. 4 情報管理課と情報企画推進室を情報企画管理課に統合
 情報企画管理課：総務係、情報企画係、情報システム管理係、資料受入係、学術コンテンツ係、桜ヶ丘分館管理係
 情報サービス課：資料サービス係、情報調査支援係、桜ヶ丘分館情報サービス係、水産学部分館図書係
21. 8 「附属図書館自己点検・評価報告書」公開
- 21.10 鹿児島大学歴史展示室設置
22. 2 「鹿児島大学附属図書館貴重書利用規則」制定
22. 3 中央図書館にグループ学習室の増設、アメニティルームの設置
 桜ヶ丘分館のアメニティルームを拡張
22. 4 電子書籍サービス開始
22. 7 事務組織の再編により情報企画管理課を情報管理課へ変更
 情報管理課：総務係、資料受入係、学術コンテンツ係
 情報サービス課：資料サービス係、情報調査支援係、桜ヶ丘分館情報サービス係、水産学部分館情報サービス係
- 22.11 「鹿児島大学附属図書館印刷サービス規則」廃止
23. 3 桜ヶ丘分館に図書自動貸出装置を導入
23. 4 英国下院議会文書データベース、サービス開始
23. 6 中央図書館において入退館システム稼働
23. 7 「鹿児島大学リポジトリに関する要項」制定
24. 3 鹿児島県学術共同リポジトリ（愛称KARN）運用開始
 「国立大学法人鹿児島大学図書館企画室要項」制定
24. 4 「鹿児島大学附属図書館一般利用者の利用に関する要項」制定
 「鹿児島大学附属図書館桜ヶ丘分館一般利用者の利用に関する要項」制定
 「鹿児島大学附属図書館水産学部分館一般利用者の利用に関する要項」制定
 大学図書館企画室設置
24. 8 図書館公式キャラクター名前決定（ブックマ、まなぶた）
24. 9 桜ヶ丘分館開館時間の拡大実施（平日午後9時30分まで）
25. 3 中央図書館に視覚障がい学生に対する学習支援機器を整備
25. 4 中央図書館の進取の精神コーナー「進取の精神コレクション」整備
25. 7 中央図書館の試験期の土日の開館時間を延長
- 25.11 「鹿児島大学附属図書館中央図書館グループ学習室及び研究個室利用要項」制定
- 25.12 「鹿児島大学附属図書館Twitterの運用に関する申合せ」制定
26. 1 桜ヶ丘分館エレベータ設置
26. 3 中央図書館1～5階南側トイレ改修工事竣工
 「鹿児島大学附属図書館中央図書館利用規則等の利用者の範囲に関する申合せ」制定
 水産学部分館改修工事竣工
 桜ヶ丘分館外壁・玄関改修工事竣工
26. 4 「鹿児島大学附属図書館貴重書利用規則」改正
26. 6 水産学部分館リニューアルオープン
 「水産学部分館セミナールーム遠隔講義システムに関する申し合わせ」制定
26. 7 「鹿児島大学附属図書館自己点検・評価報告書」公開
 「鹿児島大学附属図書館中央図書館における国立国会図書館デジタル化資料送信サービス実務要項」制定
 「鹿児島大学附属図書館防犯カメラ運用要項」制定
 中央図書館：学部学生への一般貸出冊数の変更（5冊まで→10冊まで 夏休み貸出から試行）
26. 8 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス開始
26. 9 「図書館職員選定図書に関する申し合わせ」改正
- 26.10 「鹿児島大学附属図書館水産学部分館グループ学習室及びセミナールーム利用要項」制定
- 26.11 「鹿児島大学附属図書館図書館資料の除却に関する実務要項」改正
 「鹿児島大学附属図書館図書館資料の重複資料の除却に関する取扱い」制定
- 26.12 中央図書館入口カウンターとレファレンスデスク統合
 大学学習資源コンソーシアム（CLR）に入会
27. 4 中央図書館カウンター及び情報サービス課事務室一元化
 「鹿児島大学附属図書館中央図書館利用規則」改正
27. 5 中央図書館サポーター制度開始
27. 7 「鹿児島大学附属図書館防犯カメラ運用要項」廃止
28. 4 桜ヶ丘分館メディカルオンラインサービス開始
28. 9 「鹿児島大学附属図書館大判プリンタ利用規則」制定
 大判プリンタ利用サービス開始
 「鹿児島大学附属図書館桜ヶ丘分館利用規則」改正
 「鹿児島大学附属図書館桜ヶ丘分館における桜ヶ丘卒業生への図書貸出に関する要項」制定

- 平成 29. 4 事務組織の再編により水産学部分館情報サービス係を資料サービス係に統合、情報サービス課に専門職員（貴重書担当）を配置
情報管理課：総務係、資料受入係、学術コンテンツ係
情報サービス課：専門職員（貴重書担当）、資料サービス係、情報調査支援係、桜ヶ丘分館情報サービス係
30. 3 引用文献データベース「Web of Science」の提供を終了し、「Scopus」を導入
30. 5 「鹿児島大学附属図書館学生用選書に関する申合せ」制定
「鹿児島大学附属図書館資料の収集及び選定に関する実務要項」廃止
30. 1 中央図書館ラーニングコモンズ設置
- 30.12 「鹿児島大学附属図書館桜ヶ丘分館及び水産学部分館の通称名に関する申合せ」制定
31. 3 中央図書館入退館システム更新
中央図書館カウンター移設
桜ヶ丘分館2階南側書架閲覧エリアへ改修
31. 4 鹿児島大学七十年史編集委員会及び編集専門部会の事務担当として特任専門員（雇用期間1年）を配置
- 令和 元.10 「鹿児島大学附属図書館危機管理マニュアル」改正
- 元.12 鹿児島大学歴史展示室の所掌を広報室より附属図書館へ移行、名称を図書館展示セミナー室に変更
2. 1 「鹿児島大学附属図書館における他大学等図書館利用に関する取扱要項」、「鹿児島大学附属図書館中央図書館学生サポーター要項」及び「鹿児島大学附属図書館における臨時休館の取扱いに関する申合せ」制定
2. 3 玉里文庫 天の部5番を中心に資料（77タイトル）を電子化（7,537コマ）
2. 4 新型コロナウイルス感染拡大対策として桜ヶ丘分館カウンターにアクリルスタンド設置
2. 7 新型コロナウイルス感染拡大対策として中央図書館カウンターにアクリルスタンド設置
2. 8 新型コロナウイルス感染拡大対策として水産学部分館カウンターにアクリルスタンド設置
- 2.12 中央図書館天井耐震及び5階落下防止工事竣工
中央図書館に自動貸出装置1台追加設置
鹿児島県学術共同リポジトリ（KARN）運用終了
3. 3 玉里文庫「忠平公卿一世御軍記」を中心に資料（計68タイトル、10,983コマ）を電子化し「鹿児島大学デジタルコレクション」で公開
「鹿児島大学附属図書館貴重書収集取扱要項」及び「鹿児島大学附属図書館貴重書認定取扱要項」制定
3. 4 事務組織再編により情報管理課の総務係と資料受入係を総務受入係に統合、情報サービス課の専門職員（貴重書担当）を廃し、貴重書係を設置及び資料サービス係を利用サービス係に係名称変更
情報管理課：総務受入係、学術コンテンツ係
情報サービス課：利用サービス係、貴重書係、情報調査支援係、桜ヶ丘分館情報サービス係
中央図書館、桜ヶ丘分館及び水産学部分館の入口に赤外線用サーモグラフィックカメラ設置
3. 6 「鹿児島大学附属図書館における自己点検・評価実施要項」制定
3. 7 桜ヶ丘分館改修に伴う閉館及び仮設図書館設置
診療支援システム「Current Decision Support」導入
- 3.10 水産学部分館自動貸出装置導入
- 3.12 中央図書館北面外壁改修竣工
4. 2 中央図書館大判印刷サービス終了に伴い「鹿児島大学附属図書館大判プリンタ利用規則」廃止
「図書館資料弁償の取扱いに関する要項」制定
4. 3 「かざん「玉里文庫」貴重書保存事業基金要項」及び「かざん「玉里文庫」貴重書保存事業基金運営委員会要項」制定
玉里文庫リーフレット発行
玉里文庫「大塩乱妨記」外計37タイトル（合計9,518コマ）を電子化し「鹿児島大学デジタルコレクション」で公開
桜ヶ丘分館改修工事竣工
4. 4 事務組織再編により学術情報部と総務部情報企画課を「情報推進部」に統合
情報企画課：総務係、情報統括係、情報戦略室情報戦略係
情報基盤課：情報管理係、資料管理係、システム開発室システム開発係
図書サービス課：利用サービス係、医学サービス係、学術情報係、貴重書管理室貴重書管理係
中央図書館にサイレントスペースを設置
4. 7 桜ヶ丘分館リニューアルオープン（2022年7月1日）
「鹿児島大学附属図書館資料収集方針」「鹿児島大学附属図書館寄贈資料受入基準」「鹿児島大学附属図書館選書ワーキンググループ設置要項」制定
「鹿児島大学附属図書館におけるソーシャルメディアの運用に関する申合せ」制定
- 4.11 令和4年附属図書館貴重書公開「神をめぐる人々―薩摩藩の学者たち―」開催
5. 3 山下（森）徳治文書のオンライン目録データベース公開
中央図書館5階電算室空調交換工事
5. 4 新型コロナウイルス感染症対策のための館内施設利用制限を全面解除
5. 5 中央図書館アメニティルームに「SDGsコーナー」設置
- 5.11 図書不正持ち出し防止装置（BDS）機種更新

- 令和 5.12 令和 5 年度附属図書館貴重書公開「藩校造士館創立250周年記念 藩校造士館と第七高等学校造士館」開催
6. 1 電子ジャーナルの転換契約によるオープンアクセス支援開始
桜ヶ丘分館の無人開館運用開始
6. 9 図書館利用規則一部改正（附属図書館に「研究開発部門」を置くことができる、とした）
図書館モニター要項改正（分館に設置できる、とした）
6. 9 「鹿児島大学附属図書館オープンサイエンス研究開発部門に関する要項」、「鹿児島大学附属図書館オープンサイエンス研究開発部門特任教員選考に関する取扱要項」、「鹿児島大学附属図書館オープンサイエンス研究開発部門特任職員の業績評価実施に関する要項」、「鹿児島大学附属図書館オープンサイエンス研究開発部門特任職員の業績評価実施に関する要項」制定
6. 9 機関リポジトリ要項、一部改正（研究データ対応）
- 6.11 令和 6 年度附属図書館貴重書公開「『源氏物語』の世界と南島交易」開催
7. 3 中央図書館 1F 入館ゲート周辺にパーテーション設置
中央図書館 5F 電算機室を「オープンサイエンス研究開発部門室」へ改装
7. 4 情報推進部事務組織を改組し、学術共創課、情報企画課の 2 課体制へ
附属図書館の下に「オープンサイエンス研究開発部門」設置

歴代館長・分館長等

館長・分館長

附属図書館長		旧医学部分館長		水産学部分館長	
西 力造 (農)	S25. 5.15～S28.11.26	平野 清寿	S33. 5. 1～S39. 4.30	伊豆川浅吉	S24. 9.15～S28. 6.15
渋谷 正健 (農)	S28.11.27～S32.11.26	久保 隆一	S39. 5. 1～S43. 4.30	村山 三郎	S28. 6.16～S30. 6.15
尾崎 忍 (養)	S32.11.27～S36.11.26	川路 清高	S43. 5. 1～S46. 3.31	柏田 研一	S30. 6.16～S32. 6.15
藤田 親男 (水)	S36.11.27～S38.11.26	城 哲男	S46. 4. 1～S48. 3.31	今田 清二	S32. 6.16～S34. 6.15
増村 宏 (法)	S38.11.27～S40.11.26	寺脇 保	S48. 4. 1～S50. 3.31	田中 剛	S34. 6.16～S36. 2.23
西山 武一 (法)	S40.11.27～S42.11.26	大保不二夫	S50. 4. 1～S52. 3.31	藤田 親男	S36. 2.24～S36.11.26
丹下 信雄 (法)	S42.11.27～S45. 5.17	松本 保久	S52. 4. 1～S54. 3.31	太田 冬雄	S36.11.27～S38.11.26
中庭 千尋 (法)	S45. 5.18～S49. 3.31	旧宇宿分館長		柏田 研一	S38.11.27～S40.11.26
山根銀五郎 (理)	S49. 4. 1～S50. 1.31	橋村 三郎 (医)	S54. 4. 1～S56. 3.31	高橋 淳雄	S40.11.27～S42.11.26
桃園 恵真 (法)	S50. 2. 1～S52. 1.31	柚木 一雄 (医)	S56. 4. 1～S58. 3.31	今井 貞彦	S42.11.27～S48.11.26
浦野 芳 (理)	S52. 2. 1～S56. 1.31	佐藤 淳夫 (医)	S58. 4. 1～S60. 3.31	片山 輝久	S48.11.27～S58. 4. 1
五味 克夫 (法)	S56. 2. 1～S60. 1.31	脇阪 一郎 (医)	S60. 4. 1～S62. 3.31	八木 庸夫	S58. 4. 2～S61. 3.31
上村 剛一 (法)	S60. 2. 1～S63. 3.31	田代 正昭 (医)	S62. 4. 1～H 元. 3.31	奈良迫嘉一	S61. 4. 1～S62. 3.31
税所 俊郎 (水)	S63. 4. 1～H 4. 3.31	小片 丘彦 (歯)	H 元. 4. 1～H 3. 3.31	税所 俊郎	S62. 4. 1～S63. 3.31
石橋 丸應 (医)	H 4. 4. 1～H 5. 3.31	石橋 丸應 (医)	H 3. 4. 1～H 4. 3.31	日高 富男	S63. 4. 1～H 4. 3.31
荒川 譲 (養)	H 5. 4. 1～H 9. 3.31	桜ヶ丘分館長		鮫島 宗雄	H 4. 4. 1～H 7. 3.31
山下 智 (理)	H 9. 4. 1～H12. 3.31	松下 敏夫 (医)	H 4. 4. 1～H 6. 3.31	尾上 義夫	H 7. 4. 1～H15. 3.31
中山 右尚 (教)	H12. 4. 1～H14. 3.31	水枝谷 涉 (歯)	H 6. 4. 1～H 7. 3.31	松田 恵明	H15. 4. 1～H17. 3.31
石田 尚治 (理)	H14. 4. 1～H16. 3.31	津金澤督雄 (医)	H 7. 4. 1～H11. 3.31	坂田 泰造	H17. 4. 1～H19. 3.31
早川 勝光 (理)	H16. 4. 1～H20. 3.31	小椋 正 (歯)	H11. 4. 1～H13. 3.31	川村 軍蔵	H19. 4. 1～H22. 3.31
井上 佳朗 (法)	H20. 4. 1～H24. 3.31	中河 志朗 (医)	H13. 4. 1～H15. 3.31	板倉 隆夫	H22. 4. 1～H26. 3.31
野呂 忠秀 (水)	H24. 4. 1～H28. 3.31	秋山 伸一 (医)	H15. 4. 1～H17. 3.31	不破 茂	H26. 4. 1～H27. 3.31
平井 一臣 (法)	H28. 4. 1～H29. 3.31	原田 秀逸 (医歯研)	H17. 4. 1～H19. 3.31	山本 淳	H27. 4. 1～H29. 3.31
鈴木 廣志 (水)	H29. 4. 1～H31. 3.31	波多野浩道 (医)	H19. 4. 1～H21. 3.31	重廣 律男	H29. 4. 1～R 2. 3.31
橋口 知 (教)	H31. 4. 1～R 5. 3.31	出雲 周二 (医歯研)	H21. 4. 1～H23. 3.31	宇野 誠一	R 2. 4. 1～R 4. 3.31
山本 智子 (水)	R 5. 4. 1～現在	鳥居 光男 (歯)	H23. 4. 1～H25. 3.31	大富 潤	R 4. 4. 1～R 7. 3.31
		武井 修治 (医)	H25. 4. 1～H27. 3.31	佐野 雅昭	R 7. 4. 1～現在
		小片 守 (医歯研)	H27. 4. 1～H29. 3.31		
		仙波伊知郎 (医歯研)	H29. 4. 1～H31. 3.31		
		築瀬 誠 (医)	H31. 4. 1～R 3. 3.31		
		郡山 千早 (医歯研)	R 3. 4. 1～R 5. 3.31		
		野口 和行 (歯)	R 5. 4. 1～R 7. 3.31		
		永野 聡 (医)	R 7. 4. 1～現在		

事務

事務長		
尾崎 唯一	S39. 1.16～S41. 3.31	上松 清徳 S41. 4. 1～S45. 6.30 椿松 良雄 S45. 7. 1～S49. 3.31

附属図書館事務部

事務部長		整理課長		閲覧課長	
黒住 武	S49. 4. 1～S52. 3.31	椿松 良雄	S49. 4. 1～S51. 3.31	山下 政二	S49. 4. 1～S51. 3.31
沙藤 隆茂	S52. 4. 1～S54. 3.31	砂本 眞	S51. 4. 1～S53. 3.31	永久 昭二	S51. 4. 1～S55. 3.31
蓑輪 武	S54. 4. 1～S56. 3.31	有馬 満雄	S53. 4. 1～S60. 3.31	斉藤現太郎	S55. 4. 1～S57. 3.31
岩井 昭三	S56. 4. 1～S58. 3.31	池口 順一	S60. 4. 1～S63. 3.31	本多 震一	S57. 4. 1～S60. 3.31
阿部 武	S58. 4. 1～S62. 3.31	岡 博満	S63. 4. 1～S63. 4. 7	坂口 淳二	S60. 4. 1～S62. 3.31
渋谷 喜雄	S62. 4. 1～H 元. 3.31	情報管理課長		北村 武夫	S62. 4. 1～S63. 4. 7
重松多喜造	H 元. 4. 1～H 3. 3.31	岡 博満	S63. 4. 8～H 3. 3.31	情報サービス課長	
坂口 淳二	H 3. 4. 1～H 6. 3.31	池口 順一	H 3. 4. 1～H 5. 3.31	北村 武夫	S63. 4. 8～H 2. 3.31
佐田 忠鴻	H 6. 4. 1～H 8. 3.31	小川 正明	H 5. 4. 1～H 8. 3.31	長津 俊	H 2. 4. 1～H 4. 3.31
田尻 英雄	H 8. 4. 1～H11. 3.31	森 生也	H 8. 4. 1～H10. 3.31	早瀬 均	H 4. 4. 1～H 7. 3.31
香川 一郎	H11. 4. 1～H13. 3.31	蓑原 和秀	H10. 4. 1～H13. 3.31	北村 明久	H 7. 4. 1～H 9. 3.31
安永 勉	H13. 4. 1～H15. 3.31	吉田 秀紀	H13. 4. 1～H16. 3.31	村上 章徳	H 9. 4. 1～H12. 3.31
森松 睦雄	H15. 4. 1～H18. 3.31	渡邊 俊彦	H16. 4. 1～H17.12.31	河野 雅史	H12. 4. 1～H14. 3.31
寺垣 敏司	H18. 4. 1～H19. 3.31	古賀 幸成	H18. 1. 1～H19. 3.31	渡邊 俊彦	H14. 4. 1～H16. 3.31
				吉田 英明	H16. 4. 1～H19. 3.31

学術情報部

学術情報部長		情報管理課長		情報サービス課長	
寺垣 敏司	H19. 4. 1～H21. 3.31	吉田 英明	H19. 4. 1～H21. 3.31	小川 稔	H19. 4. 1～H22. 3.31
長友 良維	H21. 4. 1～H24. 3.31	情報企画管理課長		瓜生 照久	H22. 4. 1～H24. 3.31
飯田 昇平	H24. 4. 1～H26. 3.31	森田 博人	H21. 4. 1～H22. 3.31	能勢 明雄	H24. 4. 1～H26. 3.31
渡邊 俊彦	H26. 4. 1～H30. 3.31	上國料 宏	H22. 4. 1～H22. 6.30	高木 貞治	H26. 4. 1～H29. 3.31
山本 和雄	H30. 4. 1～R 3. 3.30	情報管理課長		河野 泰久	H29. 4. 1～H30. 3.31
河野 泰久	R 3. 4. 1～R 4. 3.31	松野下繁文	H22. 7. 1～H23. 3.31	山本 和雄	H30. 4. 1～H31. 3.31
		松田 孝三	H23. 4. 1～H26. 3.31	徳田 眞澄	H31. 4. 1～R 4. 3.31
		二石 章	H26. 4. 1～H30. 3.31		
		河野 泰久	H30. 4. 1～R 4. 3.31		

情報推進部

情報推進部長		情報企画課長		情報基盤課長		図書サービス課長	
河野 泰久	R 4. 4. 1～R 5. 3.31	原田 達意	R 4. 4. 1～R 6. 3.31	田中 賢治	R 4. 4. 1～R 7. 3.31	松木 智子	R 4. 4. 1～R 7. 3.31
佐藤 秀	R 5. 4. 1～現在	佐藤 秀	R 6. 4. 1～R 6. 6.30	情報企画課長			
		田中 賢治	R 6. 7. 1～R 7. 3.31	田中 賢治	R 7. 4. 1～現在		
		学術共創課長					
		松木 智子	R 7. 4. 1～現在				

●中央図書館

市電	1系統	騎射場電停下車
	2系統	唐湊電停または工学部前電停下車
市営バス	10高麗橋線 11鴨池・冷水線	鹿大正門前または法文学部前下車
	(鹿児島中央駅経由) 20緑ヶ丘・鴨池港線	
鹿児島交通バス	18大学病院線	鹿大正門前または法文学部前下車
	(鹿児島中央駅経由)	
南国交通バス	N19鴨池港線 N26武岡・中央駅西口線	鹿大教育学部前下車
	(鹿児島中央駅経由)	

●桜ヶ丘分館

市電	1系統	脇田電停下車
市営バス	脇田電停前発 18大学病院線 (シャトル便)	大学病院前または歯学部前下車
鹿児島交通バス	17桜ヶ丘東口-鹿児島駅前	大学病院前または歯学部前下車
	(鹿児島中央駅経由) 18大学病院線 19南紫原線	
JR指宿枕崎線		宇宿駅下車

●水産学部分館

市電	1系統	騎射場電停下車
市営バス	11鴨池・冷水線 12海岸線 27県庁・与次郎線	11体育館前下車
	(鹿児島中央駅経由) 31玉里・三和町線 32城山・三和町線	12,27,31,32水産学部前下車



鹿児島大学公式マスコットキャラクター

さっしん



編集・発行：鹿児島大学附属図書館
〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21番35号
TEL 099-285-7415
<https://www.lib.kagoshima-u.ac.jp/>

2025年7月発行

図書館公式キャラクター
ブックマ まなぶた

